

2020年度

酪農学園大学 受験ガイド

2020 Entrance Exam Info



RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY

酪農学園大学

※詳細は9月下旬に受験生サイトに掲載される
入試要項を必ず確認してください。

酪農学園大学
公式サイト



酪農学園大学は、2014年度（公財）日本高等教
育評価機構による大学機関別認証評価において
大学評価基準に適合していると認定されました。

学群・学類・コース制で、学びの自由度が広がります。

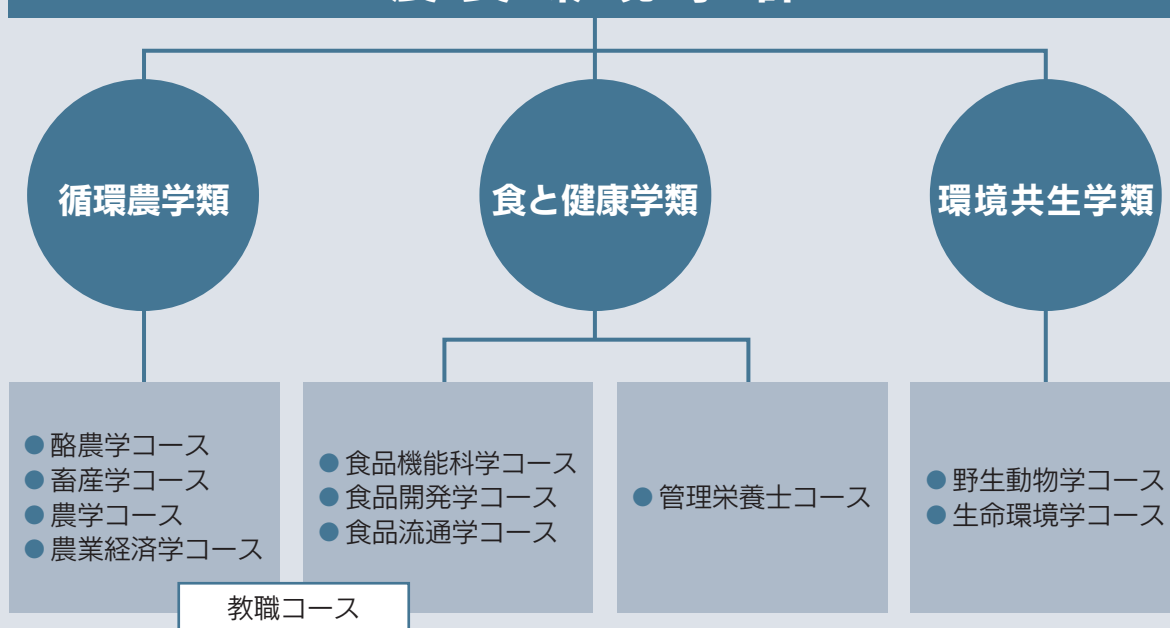
農・食・環境・生命を科学する、酪農学園大学へ。

学群・学類・コース

学びのフィールドは2学群、5学類、11コースで構成されています。

持続可能な農業と、食と健康、環境について実践的に学ぶ。

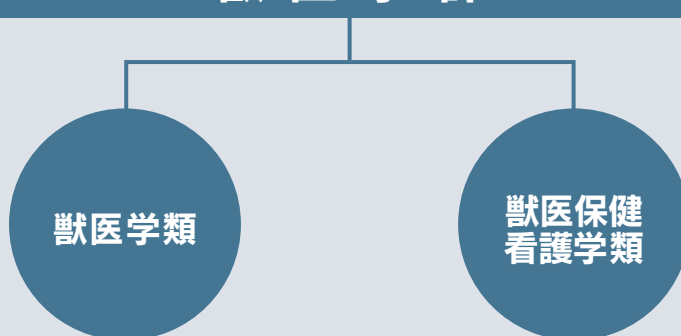
農食環境学群



※教職コースの学生は循環農学類、食と健康学類のいずれかの学類に所属します。

附属動物医療センターを教育病院として実地に活用し、
獣医学、獣医保健看護学とその関連科学を学ぶ。

獣医学群



学類・コースによって入試区分ごとに募集の有無が異なるのでお間違いのないようお願いいたします。

CONTENTS

2020年度入学試験制度	3	編入学試験	30
2020年度入学試験日程		2年次編入学試験	
2020年度試験地一覧		3年次編入学試験	
2020年度募集人員			
大学入学資格			
推薦入学試験	5		
学力入学試験	11		
第1期学力入学試験 (A日程・B日程)・			
センター試験併用型・第2期学力入学試験・			
センター試験利用入学試験			
		2019年度入学試験結果	32
		学群・学類・コース別結果一覧	
		2019年度推薦入学試験結果	
		2019年度学力入学試験結果	
		2019年度学力入学試験結果 (合格者)	
		2019年度学力入学試験科目別選択率	
		2019年度学力入学試験現浪比	
		出身都道府県別データ	
循環農学類	13	Web出願による出願の流れ	43
食と健康学類	15	受験生のための入試Q&A	48
管理栄養士コース	17	学納金・その他徴収金	51
環境共生学類	19	奨学金制度	53
獣医学類	21	学生寮	54
獣医保健看護学類	24	入試特待生・減免制度	55
特別選抜試験	26	資格	57
社会人特別選抜試験		オープンキャンパス	59
外国人留学生入学試験		学外ミニセミナー	61
		各種申込書	62

■オープンキャンパス日程

6/15(土)

第1回
オープンキャンパス

7/20(土)・21(日)

第2回
オープンキャンパス

9/21(土)

第3回
オープンキャンパス

出張オープンキャンパス
in大阪 in東京
8/24(土) 8/26(月)

2020年度 入学試験制度

2020年度 入学試験日程

入学試験は「学類」ごとに実施します。但し、管理栄養士コースのみ「コース」で入学試験を実施します。
また、内部進学推薦入学試験(酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校)の出願資格および入試日程については9月下旬完成予定の入試要項に定めます。

推薦入学試験 (P5~)

入試区分	試験日
一般推薦 産業振興特別推薦 自己推薦(前期)	12月 1日(日)
指定校推薦 アグリマイスター推薦	11月30日(土) 12月 1日(日)
環境共生貢献推薦 生産動物医療推薦 動物病院後継者育成推薦 生産動物医療部門推薦	12月 1日(日)
農業高校および 農業大学校推薦	農業高校 12月 1日(日) 農業大学校 11月30日(土)
学士・特別選抜推薦	11月30日(土)
自己推薦(後期)	2月4日(火)

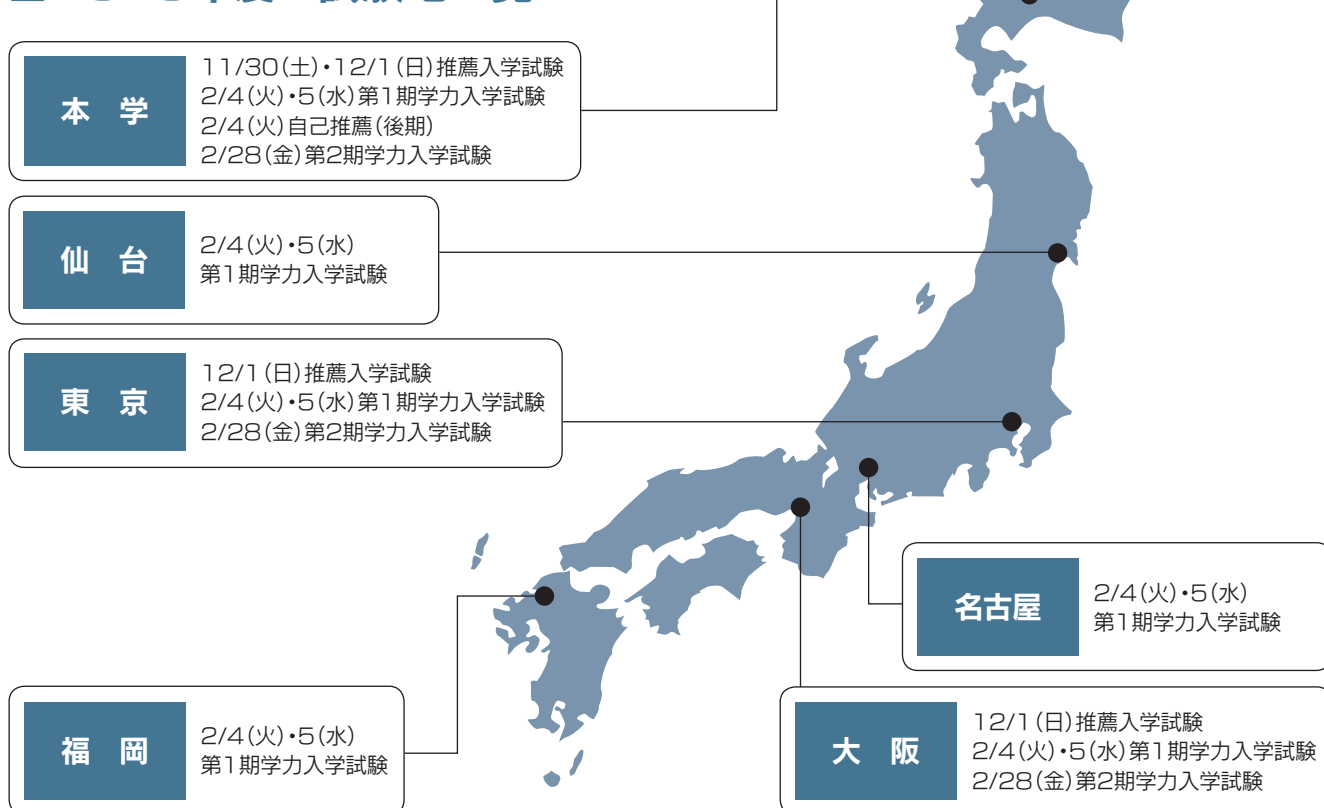
学力入学試験 (P11~)

入試区分	試験日
第1期学力試験 (A日程)	2月4日(火)
第1期学力試験 (B日程)	2月5日(水)
センター試験 併用型試験	2月5日(水)
第2期学力試験	2月28日(金)

センター試験利用入試 (P12~)

入試区分	試験日
前期	本学独自の試験は課しません。 ※1/18(土)・1/19(日)の大学入試センター試験で、本学が指定する教科・科目を受験すること
後期	本学独自の試験は課しません。 ※1/18(土)・1/19(日)の大学入試センター試験で、本学が指定する教科・科目を受験すること

2020年度 試験地一覧



■2020年度 募集人員 ※各入試区分の募集人員については、今後変更となる場合があります。

学群名称		農食環境学群				獣医学群	
学類およびコース名称		循 環 農 学 類	食 と 健 康 学 類	食 と 健 康 学 類 管理栄養士 コース ^{※3}	環 境 共 生 学 類	獣 医 学 類	獣 医 保 健 看 護 学 類
定員		240	120	40	120	120	60
推 薦 入 学 試 験	指定校 ^{※1}	60	40	6	30	5	8
	一般	52	20	9	30	10	10
	産業振興特別	25	6	2			
	自己(前期)	8	6		5		
	自己(後期)	2	2		2		
	環境共生貢献				4		
	生産動物医療					10	
	動物病院後継者育成					3	
	農業高校および農業大学校					3	
	学士・特別選抜 ^{※2}					30	
生産動物医療部門						3	
学 力 入 学 試 験	第1期	73	25	15	30	48	24
	第2期	8	4	3	5	6	5
	センター試験併用型				6		
	センター(前期)	7	15	4	5	5	8
	センター(後期)	5	2	1	3		2
特 別 選 抜	社会人	若干名					
	外国人	若干名					

※1 指定校推薦の募集人員については、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦を含む(獣医学類を除く)ほか、アグリマイスター推薦(循環農学類および食と健康学類)による人数も含まれます。

※2 学士・特別選抜推薦の募集人員については、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校の獣医・理数コース特別選抜も含まれます。

※3 管理栄養士コースは「コース」での募集となります。

大学入学資格

(詳細は文部科学省のホームページで確認してください)

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者
- ④ 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者
- ⑤ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされる等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者
(④～⑥に該当するが12年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程を修了する必要がある)
- ⑦ 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
- ⑧ 指定された専修学校の高等課程を修了した者
- ⑨ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者
- ⑩ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
- ⑪ 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格し18歳に達した者(飛び級を除く)
- ⑫ 大学において個別の入学資格審査により認められた18歳以上の者

※日本国籍を有し、外国の高等学校を卒業(見込み含む)した方は出願登録前に入試広報センターにお問い合わせください。

推薦入学試験

一般推薦・産業振興特別推薦・指定校推薦・アグリマイスター推薦・自己推薦・環境共生貢献推薦・生産動物医療推薦・動物病院後継者育成推薦・農業高校および農業大学校推薦・学士・特別選抜推薦・生産動物医療部門推薦

(1) 試験日程

	学類	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
一般推薦	全学類	11月1日(金)～ 11月15日(金) (当日必着)	12月1日(日)	本学 東大 京阪	12月13日(金)	12月24日(火) (当日必着)
産業振興特別推薦	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース					
自己推薦(前期)	循環農学類 食と健康学類 環境共生学類					
環境共生貢献推薦	環境共生学類					
指定校推薦	獣医保健看護学類		11月30日(土)	本学		
	獣医学類		12月1日(日)			
アグリマイスター推薦	循環農学類 食と健康学類		11月30日(土) 12月1日(日)	本学 東大 京阪		
生産動物医療推薦	獣医学類		12月1日(日)			
動物病院後継者育成推薦						
生産動物医療部門推薦	獣医保健看護学類		農業高校 12月1日(日) 農業大学校 11月30日(土) 11月30日(土)	本学		
農業高校および農業大学校推薦	獣医学類					
学士・特別選抜推薦						
自己推薦(後期)	循環農学類 食と健康学類 環境共生学類	1月6日(月)～ 1月20日(月) (当日必着)	2月4日(火)		2月14日(金)	2月28日(金) (当日必着)

(2) 出願資格

推薦入学試験は、すべて専願が条件です。なお、指定校以外の推薦入学試験では、高校1校あたりの出願人数に制限はありません。循環農学類・食と健康学類は第2志望として選択できます。

- 【注意】**
- ・第2志望を選択する場合は、第1志望と同じ推薦試験枠内でのみ選択可能
(一般推薦で第1志望を選択した場合は第2志望も一般推薦でのみの選択となります)。
 - ・第2志望で合格した場合も専願となります。
 - ・出願書類提出後の志望学類またはコースの変更はできません。

自己推薦入試とは？

自己推薦入学試験(管理栄養士コースと獣医学群を除く)とは本学への入学意志が強いにもかかわらず、出身高等学校から推薦書を得ることができない場合に、自分自身で推薦書を作成し出願する制度です。

入試区分	ポイント	循環農学類	食と健康学類	食と健康学類 管理栄養士 コース	環境共生学類	獣医学類	獣医保健 看護学類
一般推薦	評定平均値： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 学校長の推薦書： <input type="checkbox"/> 必要 高校の学科：★問わない 浪人年数：★問わない <input type="checkbox"/> 条件あり	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 ★ ★	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 ★ ★	<input checked="" type="checkbox"/> 3.5以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 ★ ★	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 ★ ★	<input checked="" type="checkbox"/> 3.5以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 ★ <input type="checkbox"/> 1浪まで	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 ★ ★
産業振興特別推薦 (専門学科高校)	A推薦 評定平均値： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 学校長の推薦書： <input type="checkbox"/> 必要 高校の学科※1： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 浪人年数：★問わない	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 <input checked="" type="checkbox"/> 農業・水産 ★	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 <input checked="" type="checkbox"/> 食品・水産・農業・商業 ★	<input checked="" type="checkbox"/> 3.5以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 <input checked="" type="checkbox"/> 食品・栄養 ★	募集なし	募集なし	募集なし
	B推薦 評定平均値： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 学校長の推薦書+後継者の確認書： <input type="checkbox"/> 必要 高校の学科：★問わない 浪人年数：★問わない	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0以上 <input type="checkbox"/> 推薦書+確認書 ★ ★	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0以上 <input type="checkbox"/> 推薦書+確認書 ★ ★	募集なし	募集なし	募集なし	募集なし
自己推薦	評定平均値： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 学校長の推薦書：★不要 高校の学科：★問わない 浪人年数：★問わない 目標と熱意など※2： <input type="checkbox"/> 条件あり	<input checked="" type="checkbox"/> 2.7以上 ★ ★ ★ <input type="checkbox"/> ※2 参照	<input checked="" type="checkbox"/> 2.7以上 ★ ★ ★ <input type="checkbox"/> ※2 参照	募集なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2.7以上 ★ ★ ★ <input type="checkbox"/> ※2 参照	募集なし	募集なし
指定校推薦	評定平均値： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 学校長の推薦書： <input type="checkbox"/> 必要 高校の学科：★問わない	指定校推薦については別途高等学校へ直接通知します。					
アグリマイスター 推薦	評定平均値：★問わない 学校長の推薦書： <input type="checkbox"/> 必要 アグリマイスター： <input type="checkbox"/> プラチナまたはゴールドの認定	★ <input type="checkbox"/> 推薦書 (認定証(写))	★ <input type="checkbox"/> 推薦書 (認定証(写))	募集なし	募集なし	募集なし	募集なし
環境共生貢献推薦	評定平均値： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 学校長の推薦書： <input type="checkbox"/> 必要 高校の学科：★問わない 浪人年数：★問わない 資格※3： <input type="checkbox"/> 条件あり	募集なし	募集なし	募集なし	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 ★ ★ <input type="checkbox"/> ※3 参照	募集なし	募集なし
医療生産動物 推薦	評定平均値： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 学校長の推薦書： <input type="checkbox"/> 必要 高校の学科：★問わない 浪人年数： <input type="checkbox"/> 条件あり	募集なし	募集なし	募集なし	募集なし	<input checked="" type="checkbox"/> 3.5以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 ★ <input type="checkbox"/> 1浪まで	募集なし
後継者育成 動物病院 推薦	評定平均値： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 学校長の推薦書+後継者の確認書： <input type="checkbox"/> 必要 高校の学科：★問わない 浪人年数： <input type="checkbox"/> 条件あり					<input checked="" type="checkbox"/> 3.5以上 <input type="checkbox"/> 推薦書+確認書 ★ <input type="checkbox"/> 1浪まで	
農業高校および 農科大学校推薦	評定平均値： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 学校長の推薦書： <input type="checkbox"/> 必要 高校の学科： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 浪人年数： <input type="checkbox"/> 条件あり					<input checked="" type="checkbox"/> ※4 参照 <input type="checkbox"/> 推薦書 <input checked="" type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> 1浪まで	
特別選抜 学上・ 推薦	評定平均値： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 学校長の推薦書： <input type="checkbox"/> 必要 高校の学科：★該当なし 浪人年数：★該当なし					<input checked="" type="checkbox"/> ※5 参照 <input checked="" type="checkbox"/> ※6 参照 ★ ★	
医療生産動物 推薦部門	評定平均値： <input checked="" type="checkbox"/> 条件あり 学校長の推薦書： <input type="checkbox"/> 必要 高校の学科：★問わない 浪人年数： <input type="checkbox"/> 条件あり	募集なし	募集なし	募集なし	募集なし	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0以上 <input type="checkbox"/> 推薦書 ★ <input type="checkbox"/> 1浪まで	

- ※1 高校の課程で、「総合学科」の場合は、履習した科目に一定の専門の学科内容が含まれている必要があります。
- ※2 自己推薦の条件は、下記の3つのうち、いずれか1つに該当する者。
環境共生学類については、アドミッションポリシーを理解して第1志望とし、明確な入学目標があり、それを実践できる熱意・能力がある者で下記の2、3のうちいずれか1つに該当する者。
1. 本学への明確な入学目標があり、それを実践できる熱意・能力がある者
2. 生徒会長(副会長)、常設委員会の委員長(副委員長)、クラブにおいては主将(副主将)・部長(副部長)の経験者
3. 都道府県レベルの各種大会出場者および顕著な活動歴(ボランティア活動等)のある者
- ※3 環境共生貢献推薦の出願条件は、下記の3つのうち、いずれか1つに該当する者。
1. 本学が指定する技術を有する者(いずれか1つ以上)
生物分類技能検定3級、鳥獣管理士3級、2級ビオトープ計画管理士、2級ビオトープ施工管理士、公害防止管理者、気象予報士、森林情報士、修習技術者(技術士:環境部門)、英検準2級以上、アグリマイスター(シルバー以上)
2. NPO活動や地域活動を通じて環境保全の実践した経験を有する者、またはクラブ(環境関連の活動に限る)において優秀な成績を残した者
3. 留学等により海外での経験を積んだ者
1に該当する者は証明書の写し、2または3に該当する者は経験を証明できる資料の添付が必要となります。
- ※4 農業高校: **4.0以上** ただし、主要5教科の平均は **4.5以上**
大学校: (4段階評価校)GPAに換算して **3.0以上**、(3段階評価校)GPAに換算して **2.4以上**
- ※5 (4段階評価校)GPAに換算して **2.5以上**、(3段階評価校)GPAに換算して **2.0以上**
- ※6 学士以上の学位を有する方の出願の際は、大学長または学部長等の推薦書が必要となります。

(3) 選抜方法

各学類のページ(P13～25)をご確認ください。

(4) 試験時間

入試区分	集合時間	小論文	面接
一般推薦 産業振興特別推薦 自己推薦 指定校推薦(獣医学類のみ) 環境共生貢献推薦 生産動物医療推薦 動物病院後継者育成推薦 農業高校推薦 生産動物医療部門推薦	9時30分	10時00分～11時00分	11時30分～
指定校推薦(地方会場) アグリマイスター推薦(地方会場)	9時30分		10時00分～
指定校推薦(本学会場) アグリマイスター推薦(本学会場)	9時00分		9時30分～
農業大学校推薦 学士推薦	9時00分	9時30分～11時00分	11時30分～

2月4日(火)の自己推薦入学試験(後期)を受験する方は、専願となりますので翌日2月5日(水)の第1期学力入学試験B日程、センター試験併用型入学試験およびセンター試験利用入学試験を受験することはできません。

外国の高等学校を卒業した方

日本国籍を有し、外国の高等学校等(以下高校)を卒業見込みまたは卒業した者は、下記の条件をすべて満たすこと
1) 高校の教育課程が日本のそれと同等と認められること(P4参照)
2) 学業成績書の評価が5段階評価に変換可能で、かつ評定平均が各学類およびコースの推薦入試の基準値以上であること
3) 高校からの推薦書が提出できること(英文可) ※自己推薦を除く
上記の基準を満たす方は10月18日(金)までに入試広報センターに連絡して、必ず出願前に確認してください。

(4) 過去5年間の小論文課題一覧

年度	循環農学類・食と健康学類・ 管理栄養士コース・環境共生学類	獣医保健看護学類	獣医学類
2019年度	【循環農学類】 ・あなたの考える循環型農業について ・持続可能な農業を進める上で何が大切か(自己推薦後期) 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・食品を保存するための手段について ・食品を安心して食べるための条件について(自己推薦後期) 【環境共生学類】 ・エネルギー問題と自然環境の関係について ・環境問題とその解決方法について(自己推薦後期)	・動物看護師がどのような役割を担うことで理想的な治療や看護を動物や飼い主に提供できると考えるか/将来就きたいと考えている、あるいは興味のある職業について(P10参照) ・ウシやブタ、ニワトリといった生産動物の分野において、あなたが理想とする動物看護師の役割について/災害に陥った場合家畜に対してどういった対応が可能か(生産動物医療部門)(P10参照)	・安定した食料供給という観点から、獣医師としてどの様に対応していきたいと考えるか/野生のキノコによる食中毒に関する設問(P8参照) ・都道府県に勤務する獣医師の役割について/家畜の視覚に関する設問(学士・農業大学校)(P9参照)
2018年度	【循環農学類】 ・地域における農業の役割について ・あなたの家庭の食文化について(自己推薦後期) 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・食品の表示が我々の食生活に与える効果について 【環境共生学類】 ・自然環境と人間社会との共生が必要な理由について ・グローバル化が崩壊した後の環境問題の取り組みについて(自己推薦後期)	・将来、自分が動物看護師の資格を持って働きたい職場や職種とその理由について/酪農学園大学獣医保健看護学類に入学することが決まった場合、あなたは獣医学の中で特にどのような分野を深く学びたいと考えていますか、その分野とその理由	・あなたが考える理想の獣医師像/抗生物質耐性に対する設問 ・あなたの理想とすべき獣医師のあり方について/実験動物に関する設問(学士・農業大学校)
2017年度	【循環農学類】 ・安全安心を目指した食糧生産について ・農業の担い手確保に向けたアイデアについて(自己推薦後期) 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・あなたの考える幸せな「食」の条件とは 【環境共生学類】 ・日常生活と地球規模の環境問題について ・あなたが経験した、または考えている環境問題について(自己推薦後期)	・動物の飼い主から信頼される動物看護師像/犬や猫を飼育するにあたって守るべき5つのフリーダムのうち「恐怖と絶望からの解放・自由」を守るためには、飼い主は具体的にどのようなことに心がければよいか	・あなたの目指す獣医師像/動物倫理に関する設問
2016年度	・本学を志望する理由や経験と、入学後にしたいことについて ・本学を志望する理由と、本学で学びたいことについて(自己推薦後期)	・動物の飼い主から頼られる動物看護師像/犬や猫を飼育するにあたって守るべき5つのフリーダムのうち「痛み・障害・病気からの解放・自由」を守るためには、具体的にどのような事をすると良いか	・獣医師と医師の存在理由はどのように違うか/水族館で飼育するイルカの入手についての設問
2015年度	・本学を志望する理由と、それに関する自分の経験について ・本学を選択した理由と将来進みたい道について(自己推薦後期)	・理想とおもわれる動物看護師像/アンケートから社会における動物病院の役割について ・本学に入学して学びたいこととその理由/動物看護師の社会貢献について(自己推薦後期)	・あなたの理想とすべき獣医師のあり方/牛のウイルス性肺炎に関する設問

■2019年度 獣医学類 小論文課題

問1. 世界的な人口増加に伴う食料不足が危惧されている。そんな現状の中、安定した食料供給という観点から、獣医師としてどの様に対応していきたいと考えるか、600字以内で述べなさい。

問2. 下記英文を200字以内で要約しなさい。

Some wild mushrooms contain poisons that can cause illness, with symptoms ranging from mild to deadly. The poisons are *not* likely to be destroyed by washing, cooking, freezing, or canning. Many poisonous wild mushrooms are almost impossible to tell apart from those that aren't poisonous, and many cases of poisoning have happened in people who were using field guides and had a lot of experience, and were "sure" they had picked the right kind of mushroom. Likewise, folklore is *not* a reliable way to avoid poisonous mushrooms.

Some of the deadliest wild mushrooms don't cause obvious symptoms for hours or even days or weeks after they're eaten, and, by the time symptoms appear, it's likely that liver or kidney damage has already occurred. These kinds of cases often start out with symptoms that go away after a few hours and seem to be gone for 3 to 5 days, making the person think that he or she is better — but then much worse symptoms appear, often leading to death.

The best way to keep from getting sick from wild mushrooms is not to eat them. Some can make you sick even from eating a sauce that contains them, even if you don't eat the mushrooms themselves. It's much safer to get mushrooms from grocery stores that sell the products grown on professional mushroom farms.

(Bad bug book, Food and Drug Administration 2013)

■2019年度 獣医学類(学士・農業大学校) 小論文課題

問1 あなたが考える都道府県に勤務する獣医師の役割について600字以内で述べなさい。

問2 下記英文を200字以内で要約しなさい。

Contrary to popular belief, horses and cattle can see color. Horses can discriminate different colors from gray and may have problems discriminating green. Research indicates that cattle, sheep, and goats are dichromats with eyes that are most sensitive to yellow-green (553-555 nm) and blue-purple light (444-455 nm). This means that grazing animals may have a partial color blindness similar to a human dichromat. They do not have black and white total color blindness. Dichromatic vision may provide better vision at night and the animal more sensitive to seeing motion. Possibly, dichromatic vision partially explains why horses, cattle, and other grazing animals are easily spooked and frightened by sudden movements and high contrasts such as shadows. This explains why animals will often refuse to walk over objects that have high contrast such as a sparkling reflection in a puddle, drain gates, or a shadow or bright spot of sunlight in the floor. All grazing animals have wide-angle vision because their eyes are located on the sides of their head. Wide-angle vision enables grazing animals to see all around themselves and to see predators while they are grazing. Their visual field is over three hundred degrees. There is a small blind spot immediately behind the animal's rear. If a person suddenly walks into a horses' blind spot, he or she may be kicked. Horses defend themselves from predators by running and kicking. When a person walks behind a horse, he or she should talk to it so

that it knows that the person is there and it is safe. If a horse is suddenly startled by a person walking up behind it, it may kick.

Ruminants have depth perception. Cattle will often stop and put their heads down to see depth. All animals are sensitive to rapid movement. It makes prey species such as grazing animals run away, and it often induces a predatory animal such as a dog to chase. Even people are sensitive to rapid movement. This is why used car dealers put flags up to attract attention. During handling, rapid movements are more likely to frighten grazing animals than slower, more deliberate movements. Animals with the most excitable and nervous temperaments are most likely to become fearful of a rapid movement such as arm waving. Nervous animals are more aware of small changes in their environment.

出典：Temple Grandin, "Principles for Handling Grazing Animals," in G. John Benson and Bernard E. Rollin eds. *The Well-Being of Farm Animals: Challenges and Solutions*, Oxford: Blackwell Publishing, 2004, 119-143.

■2019年度 獣医保健看護学類 小論文課題

問1. 人の医療の現場と同じように、獣医療の現場においても獣医師と動物看護師の連携は大変重要です。では、動物看護師がどのような役割を担うことで理想的な治療や看護を動物や飼い主に提供できると考えますか、400字以内で述べなさい。

問2. 本学の獣医保健看護学類で学ぶ内容は多岐にわたり、卒業生も多方面で活躍しています。あなたが将来就きたいと考えている、あるいは興味のある職業を一つあげ、さらに動物看護師の知識や技術をどのように活かせるかについて、400字以内で述べなさい。

■2019年度 獣医保健看護学類(生産動物医療部門) 小論文課題

問1. ウシやブタ、ニワトリといった生産動物の分野において、あなたが理想とする動物看護師の役割について、いかに獣医師と協力してできるかという観点から400字以内で述べなさい。

問2. 東日本大地震という巨大災害が起こった後、多くの家畜が世話をできない状態に陥りましたが、こういった災害に陥った場合家畜に対してこういった対応が可能か、自分の考えを400字以内で述べなさい。

学力入学試験

第1期学力入学試験(A日程・B日程)・センター試験併用型・第2期学力入学試験

(1) 試験日程

■第1期学力入学試験：A日程(B日程のうち1つの学類(コース)と併願できます。)

学類	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
獣医学類	1月6日(月)～ 1月20日(月) (当日必着)	2月4日(火)	本学 仙台 東京 名古屋 大阪 福岡	2月14日(金)	2月28日(金) (当日必着)

■第1期学力入学試験：B日程(B日程のうち1学類(コース)のみ出願できます。B日程の中で併願はできません。)

学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医保健看護学類	1月6日(月)～ 1月20日(月) (当日必着)	2月5日(水)	本学 仙台 東京 名古屋 大阪 福岡	2月14日(金)	2月28日(金) (当日必着)

■第1期学力入学試験：センター試験併用型(A日程およびB日程の環境共生学類と併願できます。)

学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
環境共生学類	1月6日(月)～ 1月20日(月) (当日必着)	2月5日(水)	本学 仙台 東京 名古屋 大阪 福岡	2月14日(金)	2月28日(金) (当日必着)

■第2期学力入学試験：(1学類(コース)のみ出願できます。2つ以上の学類(コース)の併願はできません。)

学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
全学類・コース	2月6日(木)～ 2月18日(火) (当日必着)	2月28日(金)	本学 東京 大阪	3月9日(月)	3月19日(木) (当日必着)

※循環農学類・食と健康学類のみ第2志望として選択できます。

注意 ・出願書類提出後の志望学類またはコースの変更はできません。

(2) 選抜方法

学力試験の成績により選抜します。

獣医学類は、全科目について較正点(偏差値)に変換して選抜します。

センター試験併用型については第1期学力試験の成績、2020年度大学入試センター試験の成績により選抜します。

(3) 試験時間

■学力入学試験(第1期および第2期)時間割

学類・コース	集合時間	1時間目	2時間目	3時間目
		10:00~11:00	11:40~12:40	13:50~14:50
循環農学類・食と健康学類・環境共生学類	9時30分	選択2	選択1	数 学
管理栄養士コース		選択2	選択1	
獣医保健看護学類		選 択	外国語	
獣医学類		選 択	外国語	

■センター試験併用型入学試験時間割

学 類	集合時間	1時間目
		11:40~12:40
環境共生学類	11時10分	選択1

「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しています。一般入試の入学試験問題について、本学が必要と認める範囲内において、「宣言参加大学(本学含む)」及び「提供大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。ただし必ず使用するとは限りません。

センター試験利用入学試験

(1) 試験日程

■センター試験利用入学試験(前期)

全学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
	1月6日(月)~ 1月24日(金) (当日必着)	本学独自の試験は課しません。 ※1/18(土)・1/19(日)の大学入試センター試験で、 本学が指定する教科・科目を受験すること		2月14日(金)	2月28日(金) (当日必着)

■センター試験利用入学試験(後期)

循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医保健看護学類	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
	2月6日(木)~ 2月21日(金) (当日必着)	本学独自の試験は課しません。 ※1/18(土)・1/19(日)の大学入試センター試験で、 本学が指定する教科・科目を受験すること		3月9日(月)	3月19日(木) (当日必着)

(2) 出願資格

2020年度大学入試センター試験で、本学が指定する教科・科目を受験した者

(3) 選抜方法

大学入試センター試験の成績により選抜します。
※本学独自の個別試験は課しません。

農食環境学群 循環農学類

推薦入学試験

■一般推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.0以上の者（浪人年数は問わない）

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
評定平均値	30	高校3年間の全体の評定平均値に6を乗じ点数化する
調査書	60	①欠席の記録 ②生徒会・委員会・クラブ活動 ③資格取得 ④ボランティア活動
小論文	60	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	50	5分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

■産業振興特別推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

A推薦<専門学科高等学校対象>

高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.0以上の者（浪人年数は問わない）
高等学校の農業または水産に関する学科を卒業（見込み）の者または関連科目を修得（見込み）の者

B推薦<後継者対象>（すべての高校から出願可能）

高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値3.0以上の者（浪人年数は問わない）
親族が農業を営んでおり、将来その経営を引き継ぐ意思のある者または、親族が事業（農業を除く）を営んでおり、卒業後にその経営を引き継ぎ、地域振興に寄与しようという意欲のある者
なお、「後継予定者確認書^{*2}」（本学所定用紙）が必要となります。

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
評定平均値	50	高校3年間の全体の評定平均値に10を乗じ点数化する
調査書	60	①欠席の記録 ②生徒会・委員会・クラブ活動 ③資格取得 ④ボランティア活動
小論文	60	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	30	5分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

■自己推薦入学試験（前期・後期^{*3}）

(1) 出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記のいずれかの条件を満たし、高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{*4}（18歳以上、浪人年数は問わない）。

- 1.本学への明確な入学目標があり、それを実践できる熱意・能力がある者
- 2.生徒会長（副会長）、常設委員会の委員長（副委員長）、クラブにおいては主将（副主将）・部長（副部長）の経験者
- 3.都道府県レベルの各種大会出場者および顕著な活動歴（ボランティア活動等）のある者

ただし、農業後継予定者、地域産業後継予定者は「後継予定者確認書^{*2}」（本学所定用紙）が必要となります。

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

■指定校推薦入学試験

(1) 出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。
 ※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学入学試験を含みます。
 ※内部進学入学試験出願資格および入試日程については、9月下旬完成予定の入試要項に定めます。

(2) 選抜方法

調査書および面接により選抜します。

■アグリマイスター推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願*1」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
 高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、アグリマイスター（ゴールド以上）の認定を受けた者

(2) 選抜方法

調査書および面接により選抜します。

- ※ 1 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。 ※ 2 様式は9月下旬完成予定の入試要項(本学HPに掲載)に含まれています。
 ※ 3 自己推薦(後期)と第1期学力入学試験B日程・センター試験併用型入学試験・センター試験利用入学試験(前期)の併願はできません。 ※ 4 高等学校卒業程度認定試験で受験の際は「評定値不問」とします。

学力入学試験(第1期 B日程・第2期)

(1) 入試科目

	教科	試験科目	配点	試験時間
2科目受験 (選択1・選択2から 各1科目選択)	選択1 外国語 語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ ただしリスニングを除く) 国語総合(近代以降の文章)	100点	合計 200点 満点 各教科 60分
	選択2 数 学 理 科 社 会	数学Ⅰ・A 化学基礎・化学または生物基礎・生物 政治・経済	100点	

・選択は各区分より1科目を選択 ・合計2科目 ・1科目でも欠席すると不合格 ・記述式問題を含む

センター試験利用入学試験(前期・後期)

(1) 入試科目

区分	教科	試験科目	配点	備考
選択1	外国語 国 語	「英語」(リスニングを除く) 「国語」(近代以降の文章) から 1 科目選択	100点	合計 200点 満点 外国語・国語・数学・ 理科・地歴・公民に ついて複数科目を受 験した場合は高得点 の科目を合否判定に 使用する。
選択2	数 学 理 科 地 歴 公 民	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「物理」「化学」「生 物」「地学」「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理 B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目選択、 または「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目選択	100点	

推薦入学試験

■一般推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
 高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.0以上の者（浪人年数は問わない）

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
評定平均値	30	高校3年間の全体の評定平均値に6を乗じ点数化する
調査書	60	①欠席の記録 ②生徒会・委員会・クラブ活動 ③資格取得 ④ボランティア活動
小論文	60	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	50	5分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

■産業振興特別推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
A推薦<専門学科高等学校対象>
 高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.0以上の者（浪人年数は問わない）
 高等学校の食品・水産・農業・商業に関する学科を卒業（見込み）の者または関連科目を修得（見込み）の者

B推薦<後継者対象>（すべての高校から出願可能）
 高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値3.0以上の者（浪人年数は問わない）
 親族が農業を営んでおり、将来その経営を引き継ぐ意思のある者または、親族が事業（農業を除く）を営んでおり、卒業後にその経営を引き継ぎ、地域振興に寄与しようという意欲のある者
 なお、「後継予定者確認書^{*2}」（本学所定用紙）が必要となります。

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
評定平均値	50	高校3年間の全体の評定平均値に10を乗じ点数化する
調査書	60	①欠席の記録 ②生徒会・委員会・クラブ活動 ③資格取得 ④ボランティア活動
小論文	60	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	30	5分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

■自己推薦入学試験（前期・後期^{*3}）

(1) 出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記のいずれかの条件を満たし、高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{*4}（18歳以上、浪人年数は問わない）。

- 1.本学への明確な入学目標があり、それを実践できる熱意・能力がある者
 - 2.生徒会長（副会長）、常設委員会の委員長（副委員長）、クラブにおいては主将（副主将）・部長（副部長）の経験者
 - 3.都道府県レベルの各種大会出場者および顕著な活動歴（ボランティア活動等）のある者
- ただし、農業後継予定者、地域産業後継予定者は「後継予定者確認書^{*2}」（本学所定用紙）が必要となります。

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

■指定校推薦入学試験

(1) 出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。
 ※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学入学試験を含みます。
 ※内部進学入学試験出願資格および入試日程については、9月下旬完成予定の入試要項に定めます。

(2) 選抜方法

調査書および面接により選抜します。

■アグリマイスター推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願*1」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
 高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、アグリマイスター（ゴールド以上）の認定を受けた者

(2) 選抜方法

調査書および面接により選抜します。

- ※ 1 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。 ※ 2 様式は9月下旬完成予定の入試要項(本学HPに掲載)に含まれています。
 ※ 3 自己推薦(後期)と第1期学力入学試験B日程・センター試験併用型入学試験・センター試験利用入学試験(前期)の併願はできません。 ※ 4 高等学校卒業程度認定試験で受験の際は「評定値不問」とします。

学力入学試験(第1期 B日程・第2期)

(1) 入試科目

	教科		試験科目	配点		試験時間
	2科目受験 (選択1・選択2から 各1科目選択)	選択1	外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ ただしリスニングを除く) 国語総合(近代以降の文章)	100点	合計 200点 満点
選択2		数 学 理 科 社 会	数学Ⅰ・A 化学基礎・化学または生物基礎・生物 政治・経済	100点		

・選択は各区分より1科目を選択 ・合計2科目 ・1科目でも欠席すると不合格 ・記述式問題を含む

センター試験利用入学試験(前期・後期)

(1) 入試科目

区分	教科	試験科目	配点		備考
選択1	外国語 国 語	「英語」(リスニングを除く) 「国語」(近代以降の文章) から 1 科目選択	100点	合計 200点 満点	外国語・国語・数学・ 理科・地歴・公民に ついて複数科目を受 験した場合は高得点 の科目を合否判定に 使用する。
選択2	数 学 理 科 地 歴 公 民	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「物理」「化学」「生 物」「地学」「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理 B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から 1 科目選択、 または「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から 2 科目選択	100点		

農食環境学群 食と健康学類 管理栄養士コース

推薦入学試験

■一般推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.5以上の者（浪人年数は問わない）

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
評定平均値	30	高校3年間の全体の評定平均値に6を乗じ点数化する
調査書	60	①欠席の記録 ②生徒会・委員会・クラブ活動 ③資格取得 ④ボランティア活動
小論文	60	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	50	5分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

■産業振興特別推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
A推薦<専門学科高等学校対象>
高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.5以上の者（浪人年数は問わない）
高等学校の食品または栄養に関する学科を卒業（見込み）の者または関連科目を修得（見込み）の者

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
評定平均値	50	高校3年間の全体の評定平均値に10を乗じ点数化する
調査書	60	①欠席の記録 ②生徒会・委員会・クラブ活動 ③資格取得 ④ボランティア活動
小論文	60	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	30	5分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

■指定校推薦入学試験

(1) 出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。
 ※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学入学試験を含みます。
 ※内部進学入学試験出願資格および入試日程については、9月下旬完成予定の入試要項に定めます。

(2) 選抜方法

調査書および面接により選抜します。

※ 1 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。

学力入学試験 (第1期 B日程・第2期)

(1) 入試科目

	教 科		試験科目	配 点		試験時間
	2科目受験 (選択1および選択2 から各1科目選択)	選択1	外国語 国 語	英語(コミュニケーション英語 I・II・III、英語表現 I・IIただしリスニングを除く) 国語総合(近代以降の文章)	100点	合計 200点 満点
選択2		数 学 理 科	数学 I・A 化学基礎・化学または生物基礎・生物	100点		

・選択は各区分より1科目を選択 ・合計2科目 ・1科目でも欠席すると不合格 ・記述式問題を含む

センター試験利用入学試験 (前期・後期)

(1) 入試科目

区分	教科	試験科目	配 点		備 考
選択1	外国語 国 語	「英語」(リスニングを除く) 「国語」(近代以降の文章) から 1 科目選択	100点	合計 200点 満点	外国語・国語・数学・ 理科について複数科 目を受験した場合は 高得点の科目を合否 判定に使用する。
選択2	数 学 理 科	「数学 I」「数学 I・数学 A」「数学 II」「数学 II・数学 B」「物理」「化学」「生物」「地学」から 1 科目選択、または「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から 2 科目選択	100点		

農食環境学群 環境共生学類

推薦入学試験

■一般推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.0以上の者（浪人年数は問わない）

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
評定平均値	30	高校3年間の全体の評定平均値に6を乗じ点数化する
調査書	60	①欠席の記録 ②生徒会・委員会・クラブ活動 ③資格取得 ④ボランティア活動
小論文	60	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	50	5分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

■自己推薦入学試験（前期・後期^{*3}）

(1) 出願資格

本学を「専願^{*1}」で志望し、高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{*4}で、本学類のアドミッションポリシーを理解して第1志望とし、明確な入学目標があり、それを実践できる熱意・能力がある者のうち下記の1、2のいずれか1つに該当する者（18歳以上、浪人年数は問わない）。

- 1.生徒会長（副会長）、常設委員会の委員長（副委員長）、クラブにおいては主将（副主将）・部長（副部長）の経験者
 - 2.都道府県レベルの各種大会出場者および顕著な活動歴（ボランティア活動等）のある者
- ただし、農業後継予定者、地域産業後継予定者は「後継予定者確認書^{*2}」（本学所定用紙）が必要となります。

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

■指定校推薦入学試験

(1) 出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。
※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学入学試験を含みます。
※内部進学入学試験出願資格および入試日程については、9月下旬完成予定の入試要項に定めます。

(2) 選抜方法

調査書および面接により選抜します。

■環境共生貢献推薦入学試験

(1) 出願資格

本学類のアドミッションポリシーを理解して第1志望とし、明確な入学目標を持って将来環境共生に貢献する意志があり、出身学校長が推薦する者
高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.0以上の者（浪人年数は問わない）
次のいずれか1つに該当する者

1. 本学が指定する技術を有する者（いずれか1つ以上）

生物分類技能検定3級、鳥獣管理士3級、2級ビオトープ計画管理士、2級ビオトープ施工管理士、公害防止管理者、気象予報士、森林情報士、修習技術者（技術士：環境部門）、英検準2級以上、アグリマイスター（シルバー以上）

2. NPO活動や地域活動を通じて環境保全の実践経験を有する者、またはクラブ（環境関連の活動に限る）において優秀な成績を残した者

3. 留学等により海外での経験を積んだ者

1に該当する者は証明書の写し、2または3に該当する者は経験を証明できる資料の添付が必要となります。

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
評定平均値	50	高校3年間の全体の評定平均値に10を乗じ点数化する
調査書	60	①欠席の記録 ②生徒会・委員会・クラブ活動 ③資格取得 ④ボランティア活動
小論文	60	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	30	5分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

※1 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。 ※2 様式は9月下旬完成予定の入試要項（本学HPに掲載）に含まれています。
※3 自己推薦（後期）と第1期学力入学試験B日程・センター試験併用型入学試験・センター試験利用入学試験（前期）の併願はできません。 ※4 高等学校卒業程度認定試験で受験の際は「評定値不問」とします。

学力入学試験（第1期 B日程・第2期）

(1) 入試科目

	教科		試験科目	配点		試験時間
	選択1	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ ただしリスニングを除く） 国語総合（近代以降の文章）	100点	合計 200点 満点	
2科目受験 （選択1・選択2から 各1科目選択）	選択2	数 理 社 会	数学Ⅰ・A 化学基礎・化学または生物基礎・生物 政治・経済	100点		各教科 60分

・選択は各区分より1科目を選択 ・合計2科目 ・1科目でも欠席すると不合格 ・記述式問題を含む

センター試験併用型入学試験

(1) 入試科目

	教科		試験科目	配点		備考
	選択1	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ ただしリスニングを除く） 国語総合（近代以降の文章）	100点	合計 200点 満点	
選択1は本学独自の 学力試験、選択2 は大学入試センター 試験	選択2	数 理 地 歴 公 民	大学入試センター試験の「数学Ⅰ・数学A」「物理」「化学」「生物」「地学」「地理B」「政治・経済」から1科目選択または「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目選択	100点		試験時間60分

・選択1は1科目選択 ・選択1、選択2のどちらか欠席すると不合格 ・選択1は記述式問題含む

・本学独自の第1期学力入学試験と、2020年度大学入試センター試験の科目のうち指定する科目の合計点で合否を判定します

センター試験利用入学試験（前期・後期）

(1) 入試科目

区分	教科	試験科目	配点		備考
選択1	外国語	「英語」（リスニングを除く） 「国語」（近代以降の文章）から1科目選択	100点	合計 200点 満点	
選択2	数 理 地 歴 公 民	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「物理」「化学」「生物」「地学」「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目選択、または「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目選択			

獣医学群 獣医学類

推薦入学試験

■一般推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
高等学校を2019年3月卒業（1浪まで）または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.5以上の者
・伴侶動物獣医師、公務員獣医師、研究者等を志望する者

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜、調査書は高校時代の活動内容等について面接で加点対象となる場合がある

■指定校推薦入学試験

(1) 出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

(2) 選抜方法

調査書および小論文（60分）・面接により選抜します。

■生産動物医療推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
・高等学校を2019年3月卒業（1浪まで）または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.5以上の者
・生産動物臨床獣医師を志望する者

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜、調査書は高校時代の活動内容等について面接で加点対象となる場合がある

■動物病院後継者育成推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

- ・高等学校を2019年3月卒業（1浪まで）または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.5以上の者
- ・2親等以内の親族が獣医師であり、その業を継承し、地域に貢献しようとする者
- ・出願には「後継予定者確認書^{※2}」（本学所定用紙）、親族との関係がわかる公的な証明書（戸籍謄本等）、親族の獣医師免許証の写し、病院の開設証明の写しが必要となります。

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜、調査書は高校時代の活動内容等について面接で加点対象となる場合がある

■農業高校および農業大学校推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{※1}」で生産動物医療に関わる獣医師を志望する者で、下記の条件を満たし、出身高等学校長または大学校長が推薦する者

（農業高校推薦入学試験）

- ・高等学校の農業に関する学科を2019年3月卒業（1浪まで）または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が4.0以上の者。ただし、主要5教科（英・数・国・理・社）の評定平均値が4.5以上の者

（農業大学校推薦入学試験）

- ・大学校の農業に関する学科を2019年3月卒業（1浪まで）または2020年3月卒業見込みの者で、4段階評価大学の評価をGPAに換算して3.0以上および3段階評価大学の評価をGPAに換算して2.4以上の者

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント	
農業高校	小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
	面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
	合計	200	合計点で選抜、調査書は高校時代の活動内容等について面接で加点対象となる場合がある
農業大学校	小論文	100	90分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
	面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
	合計	200	合計点で選抜

■学士・特別選抜推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たしている者

※学士・特別選抜には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校の獣医・理数コースからの内部進学入学試験を含みます。

（特別選抜推薦入学試験）

- ・特別選抜入学試験出願資格および入試日程については、9月下旬完成予定の入試要項に定めます。

（学士推薦入学試験）

- ・学士以上の学位を有する者または見込みの者で、4段階評価大学の評価をGPAに換算して2.5以上および3段階評価大学の評価をGPAに換算して2.0以上の者
- ・出身大学長が推薦する者。出願には大学長または学部長等の推薦書が必要となります。

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	90分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

※1 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。 ※2 様式は9月下旬完成予定の入試要項（本学HPに掲載）に含まれています。

学力入学試験 (第1期 A日程・第2期)

(1) 入試科目

	教 科		試験科目	配 点		試験時間
	必修	選択				
3科目受験 (必修および選択から 1科目選択)	外国語		英語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ ただしリスニングを除く)	100点	合計 300点 満点	各教科 60分
	数 学		数学Ⅰ・Ⅱ・A・B(ベクトル・数列)	100点		
	理 科		化学基礎・化学または生物基礎・生物	100点		

・選択は各区分より1科目を選択 ・必修を含めて合計3科目 ・1科目でも欠席すると不合格 ・記述式問題を含む ・全科目較正点(偏差値)に変換して選抜

センター試験利用入学試験 (前期)

(1) 入試科目

区分	教科	試験科目	配 点		備 考
必修	外国語	「英語」(リスニングを含む)	200点	合計 600点 満点	理科については必ず2科目受験すること。
	数 学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」	200点		
選択	理 科	「物理」「化学」「生物」から 2科目 選択	各100点 合計 200点		

獣医学群 獣医保健看護学類

推薦入学試験

■一般推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願※1」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
高等学校を卒業または2020年3月卒業見込みの者で、全体の評定平均値が3.0以上の者（浪人年数は問わない）

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	120	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	80	5～10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜、調査書は高校時代の活動内容等について面接で加点対象となる場合がある

■指定校推薦入学試験

(1) 出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。
※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学入学試験を含みます。
※内部進学入学試験出願資格および入試日程については、9月下旬完成予定の入試要項に定めます。

(2) 選抜方法

調査書および面接により選抜します。

■生産動物医療部門推薦入学試験

(1) 出願資格

本学を「専願※1」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
・高等学校を2019年3月卒業（1浪まで）または2020年3月卒業見込みの者で全体の評定平均値が3.0以上の者
・生産動物医療分野の動物看護師を志望する者

(2) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	5～10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜、調査書は高校時代の活動内容等について面接で加点対象となる場合がある

※1 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。

学力入学試験 (第1期 B日程・第2期)

(1) 入試科目

	教 科		試験科目	配 点		試験時間
	必修	外国語		100点	合計 200点 満点	
2科目受験 (必修および選択から 1科目選択)		外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ ただしリスニングを除く)	100点		合計 200点 満点
		選択	理 科	化学基礎・化学または生物基礎・生物	100点	

・選択は各区分より1科目を選択 ・合計2科目 ・1科目でも欠席すると不合格 ・記述式問題を含む

センター試験利用入学試験 (前期・後期)

(1) 入試科目

区分	教科	試験科目	配 点		備 考
必修	外国語	「英語」(リスニングを除く)	100点	合計 200点 満点	理科について複数科目 を受験した場合は高得 点の科目を合否判定に 使用する。
選択	理 科	「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目選択、 または「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目選択	100点		

特別選抜試験

社会人特別選抜試験・外国人留学生入学試験

■社会人特別選抜試験

(1) 出願資格

出願時において、社会人として3年以上の実務経験(臨時職員としての職歴を含む)を有し、他の高等教育機関に在籍していない者で、次のいずれか1つに該当する者。ただし、獣医学類については4年制大学卒業者および大学在籍歴がある者を除く(短期大学卒業者は可)。

※獣医学類志望者について、4年制大学卒業者は学士・特別選抜推薦を受験できます。詳しくはP22をご確認ください。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者
- ④ 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者
- ⑤ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされる等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者
(④～⑥に該当するが12年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程を修了する必要がある)
- ⑦ 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
- ⑧ 指定された専修学校の高等課程を修了した者
- ⑨ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者
- ⑩ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
- ⑪ 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格し18歳に達した者(飛び級を除く)
- ⑫ 大学において個別の入学資格審査により認められた18歳以上の者

※日本の国籍を有し、外国の高等学校を卒業(見込み含む)した方は出願登録前に入試広報センターにお問い合わせください。

【主な提出書類】入学志願書、履歴書、志望理由書、出願資格証明書、成績証明書、卒業証明書

管理栄養士コースは「コース」での募集となります。

(2) 試験日程

学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医学類 獣医保健看護学類	11月1日(金)～ 11月15日(金) (当日必着)	12月1日(日)	本学	12月13日(金)	12月24日(火) (当日必着)

(3) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	5～10分程度、志望動機・目標設定・勉強への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

(4) 過去5年間の小論文課題

年度	小論文課題
2019年度	一般推薦の小論文課題参照
2018年度	一般推薦の小論文課題参照
2017年度	一般推薦の小論文課題参照
2016年度	一般推薦の小論文課題参照
2015年度	一般推薦の小論文課題参照

※一般推薦の小論文課題はP8に掲載。

(5) 過去5年間の試験結果

年度	学類・コース	志願者		受験者		合格者		入学者	
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子
2019年度	獣医学類	4	3	4	3	1	1	1	1
	計	4	3	4	3	1	1	1	1
2018年度	獣医学類	1	1	1	1	0	0	0	0
	計	1	1	1	1	0	0	0	0
2017年度	獣医学類	1	1	1	1	0	0	0	0
	計	1	1	1	1	0	0	0	0
2016年度	獣医学類	2	0	2	0	1	0	1	0
	計	2	0	2	0	1	0	1	0
2015年度	獣医学類	3	2	3	2	0	0	0	0
	計	3	2	3	2	0	0	0	0

■外国人留学生入学試験

(1) 出願資格(事前に身元保証、経費計画などの確認がとれた者にのみ願書を渡します)

下記に掲げる(1)の要件をすべて満たし、(2)のすべてに該当している者

(1) 以下の要件をすべて満たすこと

- ① 外国の国籍を有する者で、日本以外の国で通常の課程による12年の学校教育を修了した者(本年度修了見込みの者を含む)。または、これに準ずる者(外国の国籍を有する者であっても、日本国内の高等学校等を卒業した者は除く)で、文部科学大臣の指定した者
- ② 日本の国籍を有し、日本国内に居住する確実な身元保証人がいること(保証人は、一家計を立てる成年者で、志願者の学費と一身上に関する一切の責任を負うことのできる者に限る)
- ③ 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格の「留学」を取得済み、もしくは取得可能な者

(2) 以下のすべてに該当していること

○循環農学類・食と健康学類・管理栄養士コース・環境共生学類・獣医保健看護学類

- ① 独立行政法人日本学生支援機構が行う「日本留学試験」の「日本語(聴解、聴読解、読解)」を受験し、一定の水準(平均点以上)に達した者、または日本語の素養を十分身につけていることが証明される者

管理栄養士コースは「コース」での募集となります。

○獣医学類

- ① 独立行政法人日本学生支援機構が行う「日本留学試験」の、下記のすべての科目を受験し、一定の水準(平均点以上)に達した者
「日本語(聴解、聴読解、読解及び記述)」、数学(コース2)、理科1科目(生物または化学)
※日本留学試験の出題言語は日本語または英語のいずれで受験してもよい。
- ② TOEFLペーパーテストまたはコンピュータテストを受験し、スコアを提出することができる者

本学は、留学生対象の特別な教育課程を有していません。通常の講義等は日本人学生とすべて同様に行われますので留意してください。

入学までの流れ

- ①出願資格の有無の確認 ▶ ②出願書類の提出 ▶ ③選考試験 ▶
④合否通知の発行 ▶ ⑤入学手続 ▶ ⑥入学

【受験資格確認のために必要な書類】

下記の書類を**2019年12月13日(金)まで**に提出いただき、出願資格の確認がとれた方にのみ、願書を送付します。

下記の書類は、酪農学園大学受験生サイトでダウンロードする事も可能です。

- ① 入学志願者履歴書
- ② 身元保証書(日本国籍を有し、国内に居住する身元保証人が記入)
- ③ 日本留学試験の成績表(コピー可)
- ④ 経費計画書
- ⑤ 預貯金残高証明書コピー(本人・身元保証人(学費負担者))
- ⑥ 身元保証人の年収証明書(所得証明書)、住民票

(2) 試験日程

学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医学類 獣医保健看護学類	1月6日(月)～ 1月20日(月) (当日必着)	2月4日(火)	本学	2月14日(金)	2月28日(金) (当日必着)

(3) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	5～10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

(4) 過去5年間の小論文課題

年度	学類	小論文課題
2019年度	食と健康学類	和食(日本の伝統的な食品)の特徴について
	獣医保健看護学類	獣医療において動物看護師と獣医師がいかに協力して治療に当たることができるかは非常に重要である。その役割分担について例をあげながらあなたの考えを述べなさい。
2018年度	食と健康学類	自国を代表する食品あるいは食材の良い面と悪い面について
	獣医学類	国際社会における理想的な獣医師とはどのようなものか、日本語800字以内で述べなさい
2017年度	循環農学類	自分の国に比べて、日本で勉強することの良い点について
	食と健康学類	
	環境共生学類	
	獣医保健看護学類	動物看護師の活躍が期待される職種について、具体的な仕事内容とその理由
2016年度		志願者なしにつき実施せず
2015年度		志願者なしにつき実施せず

(5) 過去5年間の試験結果

年度	学類	志願者		受験者		合格者		入学者	
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子
2019年度	食と健康学類	1	0	1	0	1	0	1	0
	獣医保健看護学類	2	1	2	1	1	0	1	0
2018年度	食と健康学類	2	2	2	2	2	2	2	2
	獣医学類	1	1	1	1	1	1	1	1
2017年度	食と健康学類	3	0	3	0	3	0	3	0
	獣医保健看護学類	2	1	2	1	0	0	0	0
2016年度		志願者なし							
2015年度		志願者なし							

(6) アルバイトについて

本学では外国人留学生の方の資格外活動(アルバイト)につきましては、入学から3ヵ月以上経過しなければ許可できません。

編入学試験

2年次編入学試験・3年次編入学試験

(1) 出願資格

■2年次編入学試験

○循環農学類・食と健康学類・環境共生学類・獣医保健看護学類

他の大学(短期大学を除く)の1年次を修了または2020年3月修了見込みの者で、合計31単位以上修得した者(見込み含む)

※管理栄養士コースの2年次編入学試験はありません。

■3年次編入学試験

○循環農学類・食と健康学類・管理栄養士コース・環境共生学類・獣医保健看護学類

次の各号のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者、または2020年3月卒業見込みの者
- ② 学士の学位を有する者、または2020年3月までに取得見込みの者
- ③ 短期大学、高等専門学校、国立工業教員養成所または国立養護教諭養成所を卒業した者、または2020年3月卒業見込みの者
- ④ 管理栄養士コースにおいては、栄養士養成施設の指定を受けた短期大学または専門学校を卒業または2020年3月卒業見込みで、栄養士免許を取得または取得見込みの者
- ⑤ 他の大学(短期大学を除く)の2年次を修了または2020年3月修了見込みで、合計62単位以上修得した者
- ⑥ 学校教育法施行規則附則第7条に定める従前の規定による高等学校高等科、専門学校本科または教員養成諸学校等の課程を修了、または卒業した者
- ⑦ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者、または2020年3月修了見込みの者
- ⑧ 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること)を満たすものを修了した者、または2020年3月修了見込みの者
- ⑨ 短期大学の専攻科を修了または2020年3月修了見込みで、短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者
- ⑩ 高等専門学校の専攻科を修了または2020年3月修了見込みで、短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者
- ⑪ その他相当の年齢に達し、短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者

・管理栄養士コースは「コース」での募集となります。

・獣医学類学士編入学試験は廃止されました。学士以上の学位を有する方、または2020年度3月までに取得見込みの方は学士推薦入学試験を受験できます。詳しくはP22をご確認ください。

(2) 試験日程

試験期	学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
第1期	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医保健看護学類	11月1日(金)～ 11月15日(金) (当日必着)	11月30日(土)	本学	12月13日(金)	12月24日(火) (当日必着)
第2期	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医保健看護学類	2月6日(木)～ 2月18日(火) (当日必着)	2月28日(金)	本学	3月9日(月)	3月19日(木) (当日必着)

※外国人留学生の編入学試験については、外国人留学生試験日程(2月4日(火))で実施します。

(3) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	5～10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	合計点で選抜

(4) 2019年度 編入学試験結果

■2019年度 2年次編入状況

学群	学類	期	志願者		受験者		合格者		入学者	
			総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子
農食環境学群	循環農学類	1期	2	0	2	0	1	0	1	0
		2期	0	0	0	0	0	0	0	0
		学類計	2	0	2	0	1	0	1	0
	食と健康学類	1期	1	1	1	1	1	1	1	1
		2期	0	0	0	0	0	0	0	0
		学類計	1	1	1	1	1	1	1	1
	環境共生学類	1期	1	0	1	0	1	0	0	0
		2期	2	1	2	1	1	0	0	0
		学類計	3	1	3	1	2	0	0	0
獣医学群	獣医保健看護学類	1期	0	0	0	0	0	0	0	0
		2期	0	0	0	0	0	0	0	0
		学類計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計(1期)			4	1	4	1	3	1	2	1
合計(2期)			2	1	2	1	1	0	0	0
計			6	2	6	2	4	1	2	1

■2019年度 3年次編入状況

学群	学類・コース	期	志願者		受験者		合格者		入学者	
			総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子
農食環境学群	循環農学類	1期	5	2	5	2	3	1	2	1
		2期	0	0	0	0	0	0	0	0
		学類計	5	2	5	2	3	1	2	1
	食と健康学類	1期	1	0	1	0	0	0	0	0
		2期	1	0	1	0	1	0	1	0
	管理栄養士コース	1期	2	2	2	2	1	1	1	1
		2期	0	0	0	0	0	0	0	0
		学類計	4	2	4	2	2	1	2	1
	環境共生学類	1期	6	0	6	0	6	0	6	0
2期		0	0	0	0	0	0	0	0	
学類計		6	0	6	0	6	0	6	0	
獣医学群	獣医保健看護学類	1期	0	0	0	0	0	0	0	0
		2期	0	0	0	0	0	0	0	0
		学類計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計(1期)			14	4	14	4	10	2	9	2
合計(2期)			1	0	1	0	1	0	1	0
計			15	4	15	4	11	2	10	2

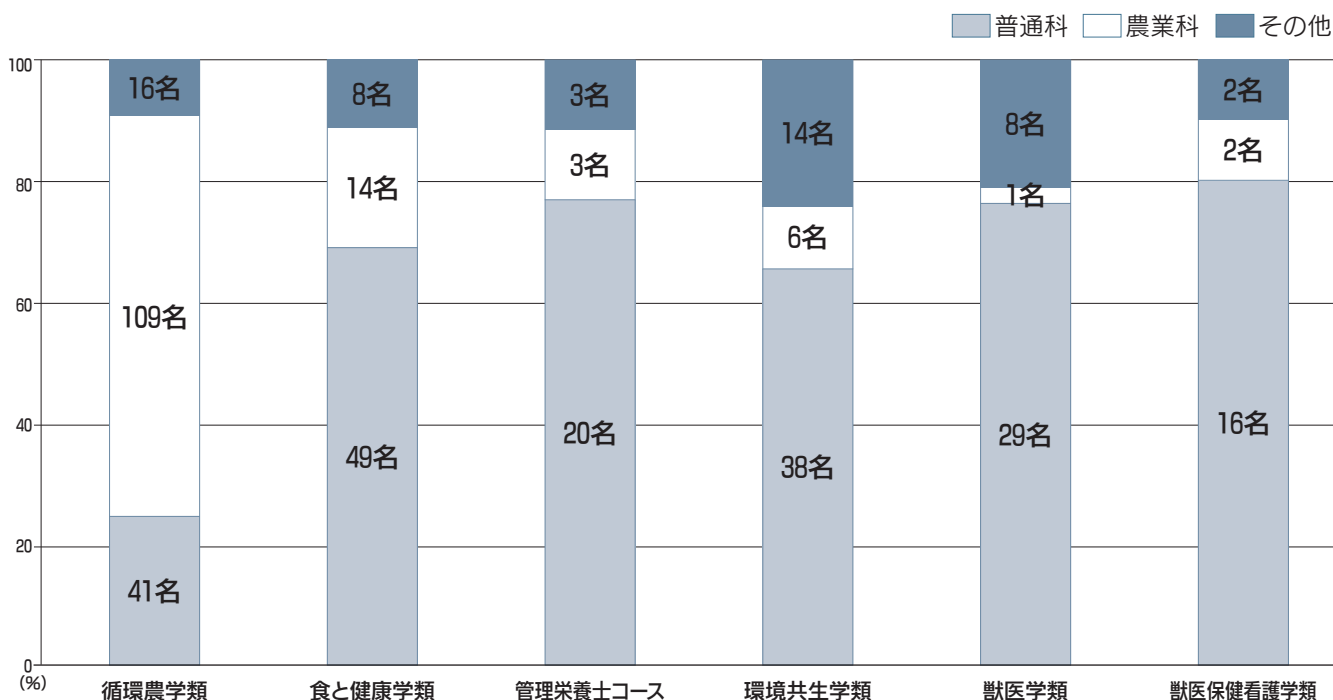
(5) 過去5年間の小論文課題

年度	第1期編入学試験	第2期編入学・転学類試験
2019年度	<ul style="list-style-type: none"> 【循環農学類】 ・耕作放棄地の解消や農業の担い手確保に向けた取り組みに関して 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・あなたは「食」のスペシャリストになるために本学で何を学び、社会にどのような貢献をしたいと考えているか 【環境共生学類】 ・持続可能な社会の実現に向けた環境活動について 	<ul style="list-style-type: none"> 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・食と健康学類で何を学び、社会にどのような貢献をしたいと考えているか 【環境共生学類】 ・環境活動に必要なコミュニケーションについて
2018年度	<ul style="list-style-type: none"> 【循環農学類】 ・本学類を志望する理由と、自らの将来像について 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・北海道の食品および食品原料を国内や世界へ広げる手段について 【環境共生学類】 ・環境問題についてあなたは将来どのような活動をしたいか 	<ul style="list-style-type: none"> 【循環農学類】 ・未来の農業技術について 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・食材を保存するための手段を二つあげ、それぞれの長所と短所を比較しなさい 【獣医保健看護学類】 ・あなたが獣医療を学ぶ上で、特に興味を持っている分野と対象動物について/あなたが獣医保健看護の分野を学びたいと考える理由
2017年度	<ul style="list-style-type: none"> 【循環農学類】 ・日本の食糧自給率を高めるための方策について 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・牛乳・乳製品の日常摂取による身体への影響について 	<ul style="list-style-type: none"> 【循環農学類】 ・農業における循環について 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・食品の「安全」と「安心」の違いについて 【環境共生学類】 ・人間の文明生活と自然との共生について 【獣医保健看護学類】 ・酪農学園大学に入学して、動物看護学以外に学びたいこと/動物看護師に対するあなたのイメージ
2016年度	本学で身につけたい知識や技術について	進路変更の理由と、本学、または本学類で学びたいことについて
2015年度	本学で、どのような知識や技術を身につけたいか	あなたがこの学群または学類に興味を持った理由について

2019年度 入学試験結果

学群・学類・コース別結果一覧

2019年度 推薦入学試験結果



■一般推薦入学試験

	募集人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
循環農学類	52	21	11	20	11	16	10	16	10	1.3
食と健康学類	20	4	3	4	3	6	3	6	3	0.7
管理栄養士コース	5	24	20	24	20	24	20	24	20	1.0
環境共生学類	30	26	10	26	10	26	10	26	10	1.0
獣医学類	10	40	29	40	29	13	12	13	12	3.1
獣医保健看護学類	10	20	18	20	18	18	17	18	17	1.1
一般推薦 合計	127	135	91	134	91	103	72	103	72	

※合格者には他学類からの第2志望合格者を含む。

■産業振興特別推薦入学試験

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
循環農学類	25	28	2	28	2	22	2	22	2	1.3
食と健康学類	6	5	0	5	0	8	0	8	0	0.6
管理栄養士コース	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
産業振興特別推薦 合計	33	34	3	34	3	31	3	31	3	

※合格者には他学類からの第2志望合格者を含む。

■指定校推薦入学試験

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
循環農学類	60	122	38	122	38	122	38	122	38	1.0
食と健康学類	40	52	13	52	13	52	13	52	13	1.0
管理栄養士コース	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
環境共生学類	30	27	10	27	10	27	10	27	10	1.0
獣医学類	5	8	6	8	6	8	6	8	6	1.0
獣医保健看護学類	8	3	3	3	3	3	3	3	3	1.0
指定校推薦 合計	153	213	71	213	71	213	71	213	71	

■自己推薦入学試験（前期）

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
循環農学類	8	11	1	11	1	6	0	6	0	1.8
食と健康学類	6	6	1	6	1	5	1	5	1	1.2
環境共生学類	5	4	2	4	2	4	2	4	2	1.0
自己推薦(前期) 合計	19	21	4	21	4	15	3	15	3	

■自己推薦入学試験（後期）

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
循環農学類	2	16	8	16	8	13	7	13	7	1.2
食と健康学類	2	3	1	3	1	3	1	3	1	1.0
環境共生学類	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
自己推薦(後期) 合計	6	20	10	20	10	17	9	17	9	

■環境共生貢献推薦

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
環境共生学類	4	3	1	3	1	3	1	3	1	1.0

■生産動物医療推薦

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
獣医学類	10	25	13	25	13	9	6	9	6	2.8

■動物病院後継者育成推薦

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
獣医学類	3	24	10	24	10	7	5	7	5	3.4

■農業高校・農業大学校推薦（農業高校）※農業大学校推薦は志願者なし

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
獣医学類	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0

■学士・特別選抜推薦（学士）

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
獣医学類	30	8	6	8	6	4	3	4	3	2.0

※特別選抜推薦は指定校推薦に含む。

■生産動物医療部門推薦

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
獣医保健看護学類	3	3	3	3	3	3	3	3	3	1.0

2019年度 学力入学試験結果

■第1期学力入学試験

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
循環農学類	73	120	44	117	44	99	37	52	15	1.2
食と健康学類	25	39	13	36	13	54	27	12	4	0.7
管理栄養士コース	15	37	31	36	30	27	23	7	6	1.3
環境共生学類	30	129	50	123	48	105	43	42	14	1.2
獣医学類	48	834	393	784	376	189	103	68	42	4.1
獣医保健看護学類	24	71	61	68	58	61	51	29	24	1.1
第1期学力 合計	215	1,230	592	1,164	569	535	284	210	105	

※合格者には他学類からの第2志望合格者を含む。

■第2期学力入学試験

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
循環農学類	8	15	6	13	5	9	3	6	1	1.4
食と健康学類	4	7	2	6	2	11	5	4	1	0.5
管理栄養士コース	3	4	3	3	2	1	1	1	1	3.0
環境共生学類	5	19	6	16	5	14	5	5	2	1.1
獣医学類	6	255	121	230	116	29	16	23	10	7.9
獣医保健看護学類	5	10	6	10	6	5	2	2	1	2.0
第2期学力 合計	31	310	144	278	136	69	32	41	16	

※合格者には他学類からの第2志望合格者を含む。

■センター試験併用型入学試験

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
環境共生学類	6	48	19	48	19	37	18	9	6	1.3

■センター試験利用入学試験(前期)

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
循環農学類	7	129	53	129	53	118	48	30	12	1.1
食と健康学類	15	85	38	84	38	84	38	11	3	1.0
管理栄養士コース	4	44	35	44	35	35	27	9	7	1.3
環境共生学類	5	113	47	113	47	75	38	23	11	1.5
獣医学類	5	310	169	293	162	44	26	3	2	6.7
獣医保健看護学類	8	83	66	82	65	49	37	7	6	1.7
センター試験利用(前期) 合計	44	764	408	745	400	405	214	83	41	

■センター試験利用入学試験(後期)

	募集 人数	志願者		受験者		合格者		入学者		倍率
		総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	
循環農学類	5	6	1	6	1	5	1	0	0	1.2
食と健康学類	2	10	5	10	5	9	5	3	2	1.1
管理栄養士コース	1	3	3	3	3	2	2	0	0	1.5
環境共生学類	3	7	2	7	2	5	2	0	0	1.4
獣医保健看護学類	2	2	2	2	2	0	0	0	0	—
センター試験利用(後期) 合計	13	28	13	28	13	21	10	3	2	

2019年度 学力入学試験結果(合格者)

■第1期学力入学試験

	最高点	最低点	平均点
循環農学類	160	100	123.8
食と健康学類	147	65	106.4
管理栄養士コース	175	100	129.7
環境共生学類	169	92	120.9
獣医学類 ※()は較正点(偏差値)	244 (218.4)	156 (167.6)	183.7 (182.4)
獣医保健看護学類	178	87	125.3

■第2期学力入学試験

	最高点	最低点	平均点
循環農学類	170	85	113.4
食と健康学類	148	61	99.7
管理栄養士コース	129	129	129
環境共生学類	142	90	119.1
獣医学類 ※()は較正点(偏差値)	240 (206.3)	206 (196.7)	222.5 (199.6)
獣医保健看護学類	101	93	98.3

■センター試験利用入学試験(前期)

	最高点	最低点	平均点
循環農学類	185.5	100	138.4
食と健康学類	190	70	130.1
管理栄養士コース	186	92	129.9
環境共生学類	186	131	150
獣医学類	546.2	498.4	517.4
獣医保健看護学類	173	110	140.6

■センター試験利用入学試験(後期)

	最高点	最低点	平均点
循環農学類	160	127	143
食と健康学類	160	94	119.7
管理栄養士コース	173	165	169
環境共生学類	187	149	164.8
獣医保健看護学類	—	—	—

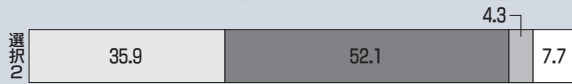
■センター試験併用型

	最高点	最低点	平均点
環境共生学類	155	102	121.6

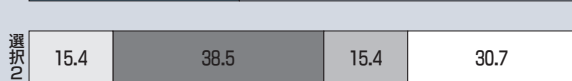
2019年度 学力入学試験科目別選択率

循環農学類

第1期学力入学試験 (%)



第2期学力入学試験 (%)

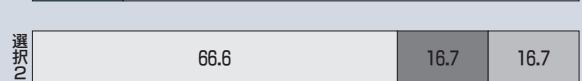


食と健康学類

第1期学力入学試験 (%)

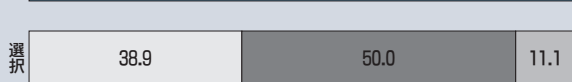


第2期学力入学試験 (%)

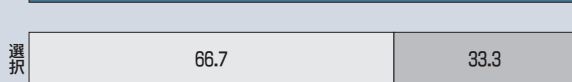


管理栄養士コース

第1期学力入学試験 (%)

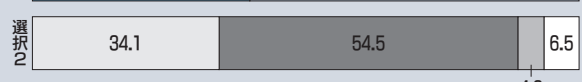


第2期学力入学試験 (%)

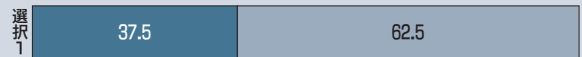


環境共生学類

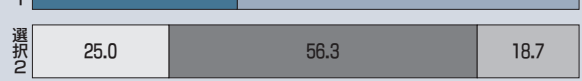
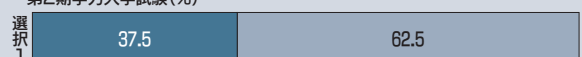
第1期学力入学試験 (%)



センター試験併用型 (%)

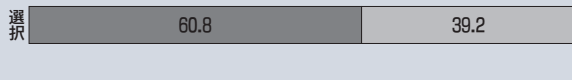
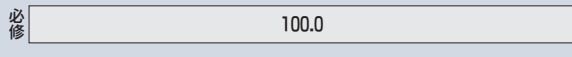


第2期学力入学試験 (%)

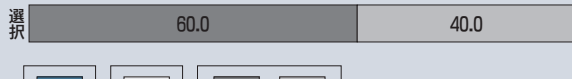
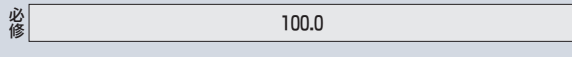


獣医学類

第1期学力入学試験 (%)

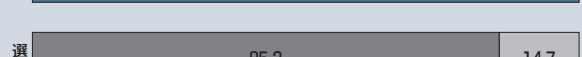


第2期学力入学試験 (%)

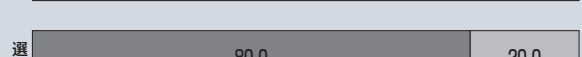


獣医保健看護学類

第1期学力入学試験 (%)

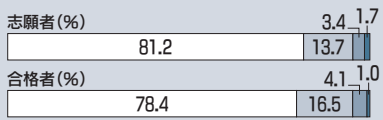


第2期学力入学試験 (%)

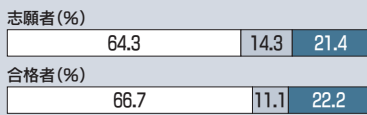


循環農学類

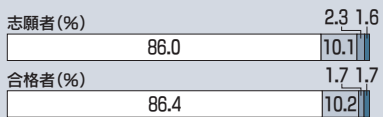
■第1期学力入学試験



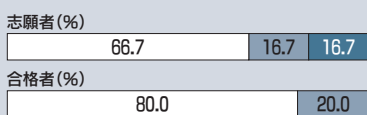
■第2期学力入学試験



■センター試験利用入学試験(前期)

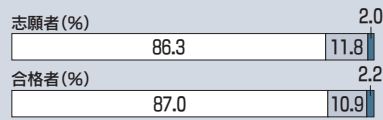


■センター試験利用入学試験(後期)

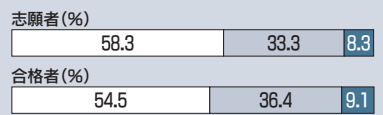


食と健康学類

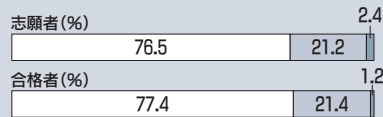
■第1期学力入学試験



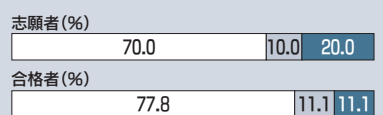
■第2期学力入学試験



■センター試験利用入学試験(前期)

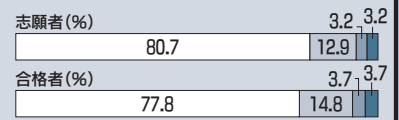


■センター試験利用入学試験(後期)

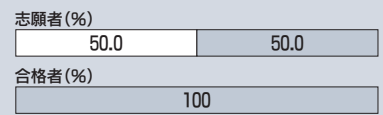


管理栄養士コース

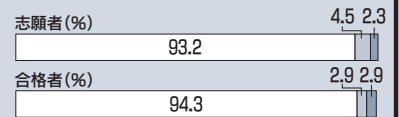
■第1期学力入学試験



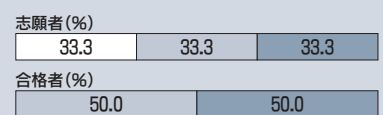
■第2期学力入学試験



■センター試験利用入学試験(前期)

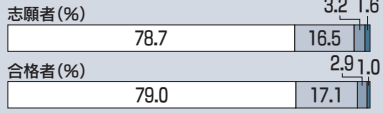


■センター試験利用入学試験(後期)

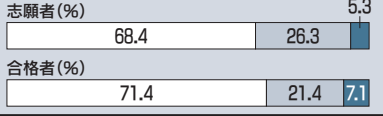


環境共生学類

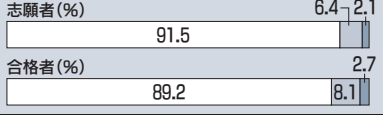
■第1期学力入学試験



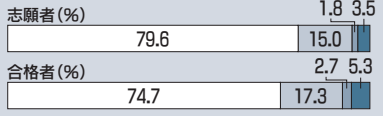
■第2期学力入学試験



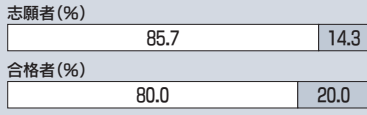
■センター試験併用型入学試験



■センター試験利用入学試験(前期)

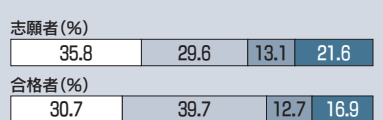


■センター試験利用入学試験(後期)

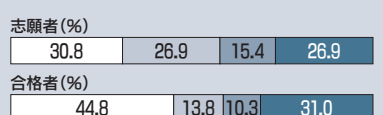


獣医学類

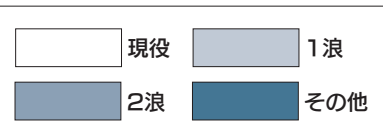
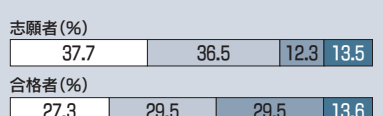
■第1期学力入学試験



■第2期学力入学試験



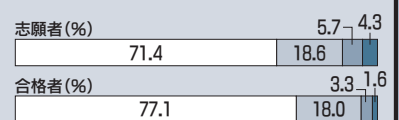
■センター試験利用入学試験(前期)



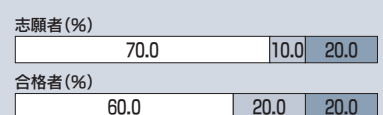
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

獣医保健看護学類

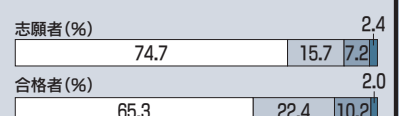
■第1期学力入学試験



■第2期学力入学試験



■センター試験利用入学試験(前期)



■センター試験利用入学試験(後期)



在学学生数都道府県別内訳(2019年4月1日現在)

	合計			循環農学類			食と健康学類			管理栄養士コース			
	在学者	内女子	構成率(%)	在学者	内女子	構成率(%)	在学者	内女子	構成率(%)	在学者	内女子	構成率(%)	
北海道	1,493	620	43.1	431	102	39.0	360	138	71.0	155	132	85.2	
東北	青森県	58	31	1.7	26	11	2.4	12	9	2.4			
	岩手県	50	25	1.4	24	9	2.2	4	2	0.8	3	2	1.6
	宮城県	77	38	2.2	31	14	2.8	8	4	1.6	2	1	1.1
	秋田県	31	21	0.9	9	4	0.8	8	7	1.6	2	1	1.1
	山形県	23	11	0.7	7	3	0.6	1	1	0.2	1	1	0.5
	福島県	52	25	1.5	24	10	2.2	9	5	1.8	4	4	2.2
	計	291	151	8.4	121	51	10.9	42	28	8.3	12	9	6.6
関東	茨城県	50	26	1.4	15	7	1.4				1	1	0.5
	栃木県	50	20	1.4	22	8	2.0	5	3	1.0			
	群馬県	40	22	1.2	20	12	1.8	1	1	0.2			
	埼玉県	112	52	3.2	38	14	3.4	14	3	2.8	3	2	1.6
	千葉県	67	30	1.9	15	4	1.4	2		0.4	1	1	0.5
	東京都	209	97	6.0	56	20	5.1	13	2	2.6	2	2	1.1
	神奈川県	112	60	3.2	43	19	3.9	5	2	1.0	2	2	1.1
計	640	307	18.4	209	84	18.9	40	11	7.9	9	8	4.9	
中部	新潟県	42	21	1.2	14	4	1.3	6	2	1.2			
	富山県	11	5	0.3	5	1	0.5						
	石川県	8	5	0.2	4	2	0.4						
	福井県	10	7	0.3	3	2	0.3						
	山梨県	13	5	0.4	5	1	0.5	2	1	0.4			
	長野県	40	19	1.2	16	8	1.4	6	2	1.2			
	岐阜県	43	23	1.2	24	11	2.2	2		0.4			
	静岡県	51	23	1.5	20	9	1.8	3	1	0.6	1	1	0.5
	愛知県	112	65	3.2	28	14	2.5	5	3	1.0	1	1	0.5
	計	330	173	9.5	119	52	10.8	24	9	4.7	2	2	1.1
近畿	三重県	34	10	1.0	19	6	1.7	2		0.4			
	滋賀県	16	11	0.5	3	2	0.3						
	京都府	42	19	1.2	7	1	0.6	4	3	0.8			
	大阪府	151	81	4.4	46	19	4.2	6	4	1.2			
	兵庫県	97	51	2.8	40	15	3.6	3	1	0.6			
	奈良県	18	12	0.5	1	1	0.1	1		0.2			
	和歌山県	13	5	0.4	1	1	0.1	1		0.2			
	計	371	189	10.7	117	45	10.6	17	8	3.4			
中国	鳥取県	5	2	0.1	1		0.1						
	島根県	14	8	0.4	7	4	0.6	2		0.4			
	岡山県	20	9	0.6	6	1	0.5	2	1	0.4	1	1	0.5
	広島県	43	24	1.2	17	10	1.5	3		0.6			
	山口県	11	3	0.3	3	1	0.3	1		0.2	1	0.5	
計	93	46	2.7	34	16	3.1	8	1	1.6	2	1	1.1	
四国	徳島県	7	5	0.2	1	1	0.1						
	香川県	8	4	0.2	2	2	0.2	2		0.4			
	愛媛県	10	5	0.3	4	1	0.4						
	高知県	19	11	0.5	7	4	0.6	1		0.2			
計	44	25	1.3	14	8	1.3	3		0.6				
九州・沖縄	福岡県	49	28	1.4	10	4	0.9	1		0.2			
	佐賀県	2	2	0.1									
	長崎県	13	5	0.4	4	1	0.4	1		0.2			
	熊本県	30	15	0.9	15	5	1.4	1		0.2	1	1	0.5
	大分県	10	6	0.3	3	2	0.3						
	宮崎県	7	3	0.2	3		0.3						
	鹿児島県	29	15	0.8	9	2	0.8						
沖縄県	22	10	0.6	6		0.5	1	1	0.2	1	1	0.5	
計	162	84	4.7	50	14	4.5	4	1	0.8	2	2	1.1	
小計	3,424	1,595	98.8	1,095	372	99.0	498	196	98.2	182	154	100.0	
その他	42	12	1.2	11	2	1.0	9	2	1.8				
合計	3,466	1,607	100.0	1,106	374	100.0	507	198	100.0	182	154	100.0	

※在学者が0人、構成率が0%の場合、空欄にしております。
 ※構成率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

制 入 試 日 程 度 ・
 試 推 薦 入 学
 試 学 力 入 学
 循 環 農 学 類
 学 食 と 健 康 類
 コ 管 理 栄 養 士
 学 環 境 共 生
 獣 医 学 類
 看 獣 医 学 保 健
 試 特 別 選 抜
 編 入 学 試 験
 年 度 テ ー タ 2019
 方 We b 出 願
 入 学 情 報

	環境共生学類			獣医学類			獣医保健看護学類			獣医学部		
	在学者	内女子	構成率(%)	在学者	内女子	構成率(%)	在学者	内女子	構成率(%)	在学者	内女子	構成率(%)
北海道	299	95	52.0	157	75	18.5	91	78	37.1			
東北	青森県	7	4	1.2	8	2	0.9	5	5	2.0		
	岩手県	7	2	1.2	8	6	0.9	4	4	1.6		
	宮城県	14	7	2.4	15	6	1.8	7	6	2.9		
	秋田県	7	4	1.2	2	2	0.2	3	3	1.2		
	山形県	8	3	1.4	6	3	0.7					
	福島県	10	4	1.7	3	1	0.4	2	1	0.8		
	計	53	24	9.2	42	20	4.9	21	19	8.6		
関東	茨城県	9	3	1.6	18	8	2.1	7	7	2.9		
	栃木県	10	2	1.7	11	6	1.3	2	1	0.8		
	群馬県	4	3	0.7	13	5	1.5	2	1	0.8		
	埼玉県	14	9	2.4	36	19	4.2	7	5	2.9		
	千葉県	12	4	2.1	30	14	3.5	7	7	2.9		
	東京都	27	11	4.7	99	51	11.7	12	11	4.9		
	神奈川県	13	7	2.3	40	21	4.7	9	9	3.7		
	計	89	39	15.5	247	124	29.1	46	41	18.8		
中部	新潟県	10	8	1.7	9	5	1.1	3	2	1.2		
	富山県	1	1	0.2	2	1	0.2	3	2	1.2		
	石川県				2	1	0.2	2	2	0.8		
	福井県				6	4	0.7	1	1	0.4		
	山梨県	1		0.2	5	3	0.6					
	長野県	11	5	1.9	4	1	0.5	3	3	1.2		
	岐阜県				14	9	1.6	3	3	1.2		
	静岡県	6	1	1.0	18	8	2.1	3	3	1.2		
	愛知県	19	8	3.3	47	29	5.5	12	10	4.9		
計	48	23	8.3	107	61	12.6	30	26	12.2			
近畿	三重県	5	1	0.9	5	3	0.6	3		1.2		
	滋賀県	2	1	0.3	8	5	0.9	3	3	1.2		
	京都府	10	4	1.7	19	9	2.2	2	2	0.8		
	大阪府	19	12	3.3	69	38	8.1	11	8	4.5		
	兵庫県	7	1	1.2	38	25	4.5	9	9	3.7		
	奈良県	1	1	0.2	14	9	1.6	1	1	0.4		
	和歌山県	4		0.7	5	2	0.6	2	2	0.8		
	計	48	20	8.3	158	91	18.6	31	25	12.7		
中国	鳥取県	1		0.2	2	1	0.2	1	1	0.4		
	島根県	3	3	0.5	2	1	0.2					
	岡山県	3	2	0.5	6	2	0.7	2	2	0.8		
	広島県	5	3	0.9	14	8	1.6	4	3	1.6		
	山口県				5	1	0.6	1	1	0.4		
計	12	8	2.1	29	13	3.4	8	7	3.3			
四国	徳島県	1	1	0.2	3	1	0.4	2	2	0.8		
	香川県	2		0.3	1	1	0.1	1	1	0.4		
	愛媛県	2	1	0.3	3	2	0.4	1	1	0.4		
	高知県	2		0.3	8	6	0.9	1	1	0.4		
計	7	2	1.2	15	10	1.8	5	5	2.0			
九州・沖縄	福岡県	7	5	1.2	28	17	3.3	2	2	0.8	1	50.0
	佐賀県				1	1	0.1	1	1	0.4		
	長崎県	1	1	0.2	6	2	0.7	1	1	0.4		
	熊本県	2	1	0.3	10	7	1.2	1	1	0.4		
	大分県				6	3	0.7	1	1	0.4		
	宮崎県				3	2	0.4	1	1	0.4		
	鹿児島県	1	1	0.2	18	11	2.1	1	1	0.4		
	沖縄県	2	1	0.3	11	6	1.3	1	1	0.4		
計	13	9	2.3	83	49	9.8	9	9	3.7	1	50.0	
小計	569	220	99.0	838	443	98.7	241	210	98.4	1	50.0	
その他	6	3	1.0	11	4	1.3	4	1	1.6	1	50.0	
合計	575	223	100.0	849	447	100.0	245	211	100.0	2	100.0	

※在学者が0人、構成率が0%の場合、空欄にしております。

※構成率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

Web出願による出願の流れ

「入学試験要項」も確認してください(酪農学園大学受験生サイトからダウンロード可能)。

STEP 1

出願に必要な書類等を準備



STEP 2

Web出願サイトにアクセス



STEP 3

必要項目を入力



STEP 4

コンビニ等で入学検定料を納入



STEP 5

志願書等を印刷し、他の書類と一緒に郵送



STEP 6

受験票を印刷



STEP 1

出願に必要な書類等を準備

インターネットに接続されたパソコン・プリンター・受信可能なメールアドレスを用意してください。

出願書類(右記参照)は、発行に時間がかかる場合がありますので、できるだけ出願前に準備をしておいてください。

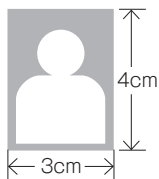


▶ 事前に準備しておく書類について

写真(写真票貼付用)

写真は上半身、正面、脱帽、背景無地、出願前おおむね3ヵ月以内に撮影したもの。裏面に志望学類またはコース、氏名を記入し、印刷した写真票に全面糊付けをして貼り付けてください。

デジタル写真の場合、写真専用紙等を使用し、画質に注意してください。



推薦書①-a、①-b・推薦書②(自己推薦のみ)・志望理由書(自己推薦を除く)

推薦入試および2年次・3年次編入学試験の志願者のみ必要で、本学所定の用紙(受験生サイトよりダウンロード)。推薦書①-a、①-bは出身学校長または大学長、大学校長が作成し厳封したもの。

後継予定者確認書

産業振興特別推薦のB推薦、自己推薦、動物病院後継者育成推薦において農業後継予定者、地域産業後継予定者、動物病院後継予定者は全員提出。また、指定校推薦において後継者特待生申込者も提出してください。

2020年度センター試験成績請求票(私立・短期大学用)

大学入試センター試験利用入試(前期・後期)の志願者、第1期学力入学試験センター試験併用型の志願者が必要。大学入試センター試験出願後、大学入試センターより送付される受験票に添付されています。各自の成績請求票をWeb入学志願票の所定の位置に貼り付けてください。

調査書

出身学校長が証明し、厳封したもの(なお、調査書を提出できない場合、卒業証明書および単位修得証明書を提出してください)。高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者および大学入学資格検定合格者は、次の証明書を提出してください。

合格者:『合格証明書』および『合格成績証明書』

合格見込者:『高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書』

試験ごとに調査書を提出してください。

▶ 出願書類一覧 チェックリスト

本学所定用紙はすべて受験生サイトよりダウンロードできます。

	推薦入試	学力入試	センター試験 併用型	大学入試センター 試験利用入試	備考
Web入学志願票	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出願登録完了後、ダウンロードして印刷
写真票	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	出願登録完了後、ダウンロードして印刷 ※詳しくはP43参照
調査書 ※学士推薦を除く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出身学校に請求 ※詳しくはP43参照
志望理由書 ※自己推薦を除く	<input type="checkbox"/>	-	-	-	本学所定用紙 ※詳しくはP43参照
推薦書① -a、① -b ※① -b は農業大学校推薦、学士推薦を除く	<input type="checkbox"/>	-	-	-	本学所定用紙 出身学校長または大学長・大学校長が作成し厳封したもの ※詳しくはP43参照
推薦書② ※自己推薦のみ	<input type="checkbox"/>	-	-	-	本学所定用紙 ※詳しくはP43参照
後継予定者確認書 ※該当者のみ	<input type="checkbox"/>	-	-	-	本学所定用紙 ※詳しくはP43参照
2020年度センター試験 成績請求票	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「私立・短期大学用」 Web入学志願票に貼り付け
在学証明書または受験許可書 ※該当者のみ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出願時に本学または他大学・短期大学に 在籍している者 出身大学・短期大学に請求
学業成績証明書 ※学士推薦のみ	<input type="checkbox"/>	-	-	-	出身大学・短期大学に請求
高等学校の卒業証明書 ※学士推薦のみ	<input type="checkbox"/>	-	-	-	出身高等学校に請求
卒業証明書または卒業見込証明書 ※学士推薦のみ	<input type="checkbox"/>	-	-	-	出身大学・短期大学に請求
特待申請書 ※希望者のみ	<input type="checkbox"/>	-	-	-	本学所定用紙

※環境共生貢献推薦では、資格の証明書の写しまたは活動経験を証明できる資料が必要となります(出願資格はP20参照)。

※動物病院後継者育成推薦では、後継予定者確認書(本学用紙)、親族との関係がわかる公的な証明書(戸籍謄本等)、親族の獣医師免許証の写し、病院の開設証明の写しが必要となります(出願資格はP22参照)。

	2 年次編入学	3 年次編入学	備考
Web入学志願票	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出願登録完了後、ダウンロードして印刷
写真票	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出願登録完了後、ダウンロードして印刷 ※詳しくはP43参照
志望理由書	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本学所定用紙 ※詳しくはP43参照
学業成績証明書	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出身大学等に請求
在学証明書または在学期間証明書 ※該当者のみ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出願時に本学または他大学・短期大学に在籍している者 出身大学等に請求(卒業見込み者を除く)
卒業証明書または卒業見込証明書 ※該当者のみ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出身大学・短期大学に請求 出願資格の◎(編入学試験要項参照)に該当する者は在学証明書または在学期間証明書
受験許可書 ※該当者のみ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出願時に本学または他大学・短期大学に在籍している者 出身大学に請求(卒業見込み者を除く)

STEP
2

Web出願サイトにアクセス

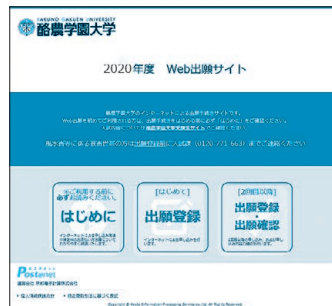


酪農学園大学 受験生サイト

<https://nyushi.rakuno.ac.jp> にアクセスし、「Web出願」のバナーをクリック。



▲受験生サイト



▲Web出願サイト

はじめての方 ▶▶ 「はじめに」を必ずよく読んでいただいたうえで「**【はじめに】出願登録**」を選択してください。

2回目以降の方 ▶▶ 「**【2回目以降】出願登録・出願確認**」からログインしてください。

STEP
3

必要項目を入力（出願期間のみ登録が可能です）



1 入試区分の選択

出願登録期間になると、出願できる入試区分が表示されるので、希望の入試区分を選択してください。

2 試験日、志望学類、試験会場を選択

推薦入試は専願となりますので併願はできません。管理栄養士コースは「コース」での募集となります（入試制度について詳しくは受験生サイト内に9月下旬掲載予定の入学試験要項をご覧ください）。
※検定料支払後は原則変更できませんのでご注意ください。

3 本人情報を入力

初回登録を済ませた方は、次回より登録情報を引用することができます。メールアドレスを間違えて登録していると各種確認メールが届きませんので入力には十分注意してください。

4 支払い方法を選択

支払いに利用するコンビニもしくはPay-easyを選択してください。それぞれで支払い時に必要な番号が異なります。

Loppi	受付番号
Famiポート.....	注文番号
Pay-easy.....	お客様番号 など

5 必要情報をメモする

- ログインID (8桁)**
出願内容確認時および次回再出願時に必要です。
- コンビニ受付番号 (6~13桁)**
コンビニでの支払い時に必要です。
- Pay-easyお客様番号 (9~11桁)**
Pay-easyでの支払い時に必要です。

コンビニ等で入学検定料を納入



詳しいお支払い方法については、Web出願画面を参照してください。

入学検定料支払い後に出願登録内容の変更は一切できませんので注意してください。

支払い期限は出願登録した翌々日の23:59までとなります(出願登録期間最終日の振込最終時間は**当日の16:00まで**)。

入学検定料の支払い前に誤りに気づいた場合は、納入せずにもう一度新たに出願登録を行ってください(入学検定料を納入していない登録内容は自動的に無効となります)。

▶ コンビニ店頭端末・ATM等の操作

※下記操作手順は一部省略されています。実際の画面の案内に従って操作してください。

コンビニ					Pay-easy	
デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストア	ローソン ミニストップ	セイコーマート	ファミリーマート	セブン-イレブン	ATM (国内の金融機関のみ)	インターネット バンキング モバイル バンキング
Web画面に表示された「オンライン決済番号」(11桁)	Web画面に表示された「受付番号」(6桁)	Web画面に表示された「受付番号」(6桁)	Web画面に表示された「第1番号」(企業コード20020) 「第2番号」(注文番号12桁)	「払込票」を印刷 または Web画面に表示された「払込票番号」	「税金・料金払い込み」などを選択	ご利用の金融機関にログイン 「税金・料金払い込み」などを選択
↓	Loppi(ロッピー)	クラブステーション	Famiポート	↓	「現金・料金」または「キャッシュカード」を選択し支払う	口座から支払う
レジで番号をお知らせください	「各種番号をお持ちの方」ボタンを押す 「受付番号」を入力 「申込券」発券 発券から30分以内にレジへ	「インターネット受付」ボタンを押す 「受付番号」を入力 「申込券」発券 発券から30分以内にレジへ	「代金支払い」ボタンを押す 「収納票発行」ボタンを押す 「第1番号」(企業コード20020)を入力 「第2番号」(注文番号12桁)を入力 「Famiポート申込券」発券 発券から30分以内にレジへ	印刷した「払込票」を渡す または レジで番号をお知らせください	収納機関番号(5桁)を入力	確認番号(6桁)を入力
入学検定料を現金で支払う。取扱明細兼領収書を必ず受け取る					ご利用明細票を必ず受け取る	

▶ 入学検定料について

推薦入試、学力入試、センター試験併用型入試、編入学試験	30,000円
大学入試センター試験利用入試	15,000円

▶ 払込手数料

	入学検定料が30,000円未満	入学検定料が30,000円以上
コンビニ	429円(税込)	594円(税込)
Pay-easy	440円(税込)	660円(税込)

- 入学検定料の他に別途、払込手数料が必要です。
- 一度納入した入学検定料は、理由の如何にかかわらず返金いたしません。
- コンビニでは、1回につき総額30万円を超える支払いはできません。
- お支払い金額が5万円以上の場合、別途事務手数料(200円)が必要です。
- Pay-easy利用時は、コンビニ設置のATMはご利用いただけません。

- インターネットバンキングとモバイルバンキングは、あらかじめ金融機関への登録が必要です。
- Pay-easyを利用したお支払いの操作手順は金融機関により異なりますので、各金融機関でご確認ください。
- Pay-easyでATMを利用して現金で支払える上限額は10万円です。

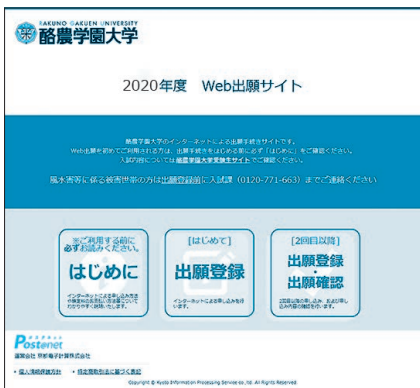
STEP 5

出願書類を郵送



1 Web入学志願票・写真票・宛名シートを印刷

入学検定料のお支払い後に届く「Web出願支払完了メール」記載のURL、もしくはWeb出願サイトトップページの「出願登録・出願確認」いずれかにアクセスしてWeb入学志願票・写真票・封筒貼付用宛名シートをダウンロードし、ページの拡大・縮小および両面印刷はせずに**A4サイズ**・片面で印刷してください（**両面印刷は書類として認められません**）。



▲Web出願サイトトップページ

▲Web入学志願票 (A4で印刷)
センター試験併用型およびセンター試験利用入試の場合は、センター試験成績請求票を貼り付け。

▲写真票 (A4で印刷)
※センター試験利用入試を除く

上半身、正面、脱帽、背景無地、縦4cm×横3cm、出願前おおむね3ヵ月以内に撮影したものを使用。裏面に志望学類またはコース、氏名を記入のうえ、しっかりと糊付けしてください。デジタル写真の場合、写真専用紙等を使用し、画質に注意してください。

★封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は、下記内容を直接封筒の表面に記入してください。

右記の送付先・ログインID・郵便番号・住所・氏名を黒字で記入。
入試出願書類在中・簡易書留・速達・折り曲げ厳禁・水濡れ厳禁を右記のように赤字で記入して必要書類を郵送してください。

〒069-8501
北海道江別市文京台緑町582番地
酪農学園大学 入試広報センター 行

入試出願書類在中 簡易書留・速達

折り曲げ厳禁 水濡れ厳禁

2 必要書類 (P44) を揃え、市販の封筒に封入して郵送

必要な出願書類一式を市販の角2封筒 (A4サイズの書類が折らずに入る封筒) に入れてください。

★出願登録期間最終日の当日必着で本学に書類が到着するように、簡易書留・速達でお送りください。



★出願登録期間中は大学入試広報センター窓口でも出願を受け付けます。

■入試広報センター
受付時間 9:00~17:00
※土日・祝を除く

STEP 6

受験票を印刷



入学検定料の入金、書類の受理が確認されると登録されたメールアドレスに送信される「出願完了メール」記載のURL、もしくはWeb出願サイトトップページの「出願登録・出願確認」いずれかにアクセスして受験票をダウンロードして印刷。受験票は各試験・学類ごとにアップロードされます。試験日の5日前までにダウンロードできない場合は、試験日の3日前までに入試広報センターへご連絡ください。受験票は必ず試験当日に持参してください。
※センター試験利用入学試験を除く



▲受験票 (A4で印刷)

受験生のための入試Q&A

推薦入試について

Q. 一般推薦、産業振興特別推薦、自己推薦の違いを教えてください。

A. 受験する学類・コースによって、募集の有無および評定平均値・浪人年数の基準が異なりますので注意が必要です。選抜はすべて200点満点で行われますが、それぞれの趣旨に応じて配点が異なります。

一般推薦は高校課程を問わず出願可能です。

産業振興特別推薦にはA推薦とB推薦があります。A推薦は専門学科高等学校が対象で学類・コースにより対象の学科が異なります。B推薦は農業または地域産業の後継者を対象とし、高校の学科は問いません。

自己推薦は評定平均値の基準に加えて、以下の3つのいずれか1つの条件を満たすことが必要です。浪人年数は問いません。なお、環境共生学類については、アドミッションポリシーを理解して第1志望とし、以下の1を満たし2・3のうちいずれか1つに該当する者。

1. 本学への明確な入学目標があり、それを実践できる熱意・能力がある者
2. 生徒会長(副会長)、常設委員会の委員長(副委員長)、クラブにおいては主将(副主将)・部長(副部長)の経験者
3. 都道府県レベルの各種大会出場者および顕著な活動歴(ボランティア活動等)のある者

なお、すべて専願扱いとなります。また、1校あたりの出願人数に制限はありません。

Q. 私の高校は「総合学科」です。授業科目には農業関連科目・食品関連科目・環境関連科目などがありますが、産業振興特別推薦で出願することはできますか。

A. 「総合学科」でも、履修する授業科目の内容によって産業振興特別推薦のA推薦(専門学科高等学校対象)で出願することが可能です。出願にあたっては、担任の先生や進路指導の先生を通じて入試広報センターにお問い合わせください。

Q. 農業後継予定者や地域産業後継予定者に有利な制度はありますか。

A. 産業振興特別推薦のB推薦(後継者対象)または動物病院後継者育成推薦(獣医学類のみ)が利用できます。ただし、B推薦は本学所定の確認書の提出が必要になります。動物病院後継者育成推薦は①親族との関係がわかる公的な証明書(戸籍謄本等)、②親族の獣医師免許証の写し、③病院開設証明の写しの提出が必要になります。

Q. 既卒者ですが、推薦入試の出願はできますか。

A. 獣医学類の推薦入試と獣医保健看護学類の生産動物医療部門推薦のみ1浪までの制限がありますが、他の学類・コースは浪人年数は問いません。ただし、いずれも出願資格を満たし、自己推薦以外は出身高等学校長の推薦が必要です。

Q. 入試特待生制度について教えてください。

A. この制度は初年度の前学期授業料を免除するというものです。推薦入試の場合は本学を第一志望としながらも、経済的理由から修学が困難であり、かつ入試成績が優秀な学生が対象となります。また学力入試の場合は合格者の中から上位10%以内の学生が対象となります(P55参照)。

Q. 専願の意味について教えてください。

A. 専願とは、合格した場合、必ず入学することを前提とし出願することです。

学力入試について

Q. 学力入学試験で本学以外の試験会場はどこですか。また会場による有利・不利はありますか。

A. 本学以外の試験会場は、第1期では仙台・東京・名古屋・大阪・福岡、第2期では東京・大阪に設定します。詳しい場所等は9月下旬以降の受験生サイトをご覧ください。また、試験はすべての会場で同一日・同一時刻に実施しますので、会場による有利・不利は一切ありません。

Q. 第1期学力入学試験で獣医学類と別の学類・コースに出願することはできますか。

A. 第1期学力入学試験はA日程(獣医学類)、B日程(獣医学類以外)の2日間で実施されますので可能です。また、A日程で循環農学類・食と健康学類のいずれかを第2志望にすることもできます。

Q. 第1期学力入学試験のセンター試験併用型は第1期学力入学試験、センター利用入学試験(前期)と併願できますか。

A. B日程で環境共生学類を出願している場合は併願できます。

Q. 学力入学試験とセンター試験利用入学試験の併願はできますか。

A. もちろんできます。合否判定はそれぞれの入試の出願先ごとに行います。センター試験利用入学試験は、本学のすべての学類で実施しておりますので全学類への出願が可能です(後期は獣医学類を除く)。センター試験利用入学試験は、出願書類および入学検定料(15,000円)が、それぞれの学類毎に必要となります。

Q. 学力入学試験で、調査書は合否判定に影響しますか。

A. 学力入学試験は、原則として試験の得点合計点で合否判定を行います。したがって、調査書が直接影響することはなく、選抜時の参考資料として取り扱います。

入試全般について

Q. 障がいがある場合、受験に際し制限はありますか。

A. 受験の際の制限はありません。ただし、個々の障がいに応じ受験時に配慮が必要な場合、また受験時に限らず入学後の就学に際し何らかの配慮が必要な場合がありますので、出願前に入試広報センターにご相談ください。

Q. 出願登録した後で確認できますか。

- A.** 出願登録後、ログインIDが発行されます。Web出願サイトトップページの「出願登録・出願確認」ボタンより、ログインIDと生年月日、電話番号を入力・ログインすると、自分が登録した出願登録内容・決済状況を確認できます。なお、2回目以降出願される方は、「出願登録・出願確認」ボタンよりログインIDと生年月日、電話番号を入力・ログインすると前回入力した登録内容を引用できます。

Q. 自宅にパソコンやプリンターがない場合は出願できませんか。

- A.** できます。自宅以外(学校等)のパソコンも利用可能です。プリンターがない場合は、一部のコンビニにて、メディアリーダーを備えたコピー機があります。お持ちの記録メディアに印刷が必要なPDFファイルを入れて、コンビニ店頭へお持ちください。※やむを得ない事情がある場合は、入試広報センター (TEL.011-388-4138)に直接お問い合わせください。

Q. メールアドレスがない場合はどうしたらいいですか。

- A.** メールアドレスは、携帯電話やフリーメール(Gmail、Yahoo!メールなど)でも構いません。ご登録いただいたアドレスには、出願登録完了、支払い完了の確認、出願完了の確認のご案内などが送信されますので、必ず登録してください。携帯電話のアドレスの場合はドメイン(@rakuno.ac.jp)を受信設定してください。

Q. ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

- A.** Googleツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーなどをインストールしている場合、ポップアップがブロックされ、ポップアップ画面が表示されない場合があります。本学のWeb出願サイト(www.postanet.jp)のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q. 氏名や住所の漢字が登録の際にエラーになってしまう。

- A.** 氏名(日本国籍の方は、戸籍簿に記載されている氏名)や住所などの個人情報を入力する際に、異体字等の漢字が登録エラーになる場合は、代替の漢字(なければカナ)を入力してください。なお、氏名に限り対応できる範囲で正しい漢字で登録することは可能です。ただし、原則として本学のコンピューターで使用できる漢字とします。

Q. 登録した個人情報は安全に保護されますか。

- A.** 数多くの大学で採用されているWeb出願システムを採用しています。個人情報を保護するセキュリティ面でも実績がありますので、ご安心ください。

Q. 出願登録後に入力内容の誤りに気づいた場合変更できますか。

- A.** 入学検定料の支払い前であれば手続を中止し、Web出願サイトトップページから再度出願登録をしてください。支払い手続をしなければ、出願は無効となります。なお、入学検定料支払い後はWeb出願サイトからの変更はできませんので、入試広報センター (TEL.011-388-4138)までご連絡ください。

学納金・その他徴収金

2020年度入学生 学納金・その他の徴収金(参考)

2020年度入学生の正式な学納金・その他徴収金は合格通知の際にお知らせいたします。

【農食環境学群 循環農学類・食と健康学類・環境共生学類】

【学納金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
入 学 金	200,000	0	0	0	0	0	0	0
授 業 料	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000
実 験 実 習 料	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
施 設 設 備 費	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000
計	820,000	620,000	620,000	620,000	620,000	620,000	620,000	620,000
(年 額 計)	1,440,000		1,240,000		1,240,000		1,240,000	

【その他の徴収金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
学類オリエンテーション費	5,000	0	0	0	0	0	0	0
諸 会 費	医療互助会費	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000
	学生生活援護会費	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000
	同窓会費	30,000	0	0	0	0	0	0
計	44,000	0	9,000	0	9,000	0	9,000	7,000

【学納金・その他の徴収金合計】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
合 計	864,000	620,000	629,000	620,000	629,000	620,000	629,000	627,000
(年 額 計)	1,484,000		1,249,000		1,249,000		1,256,000	

【獣医学群 獣医学類】

【学納金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
入 学 金	300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
授 業 料	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000
実 験 実 習 料	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000
施 設 設 備 費	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000
計	1,395,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000
(年 額 計)	2,490,000		2,190,000		2,190,000		2,190,000		2,190,000		2,190,000	

【その他の徴収金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
学類オリエンテーション費	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸 会 費	医療互助会費	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000
	学生生活援護会費	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000
	同窓会費	60,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	74,000	0	9,000	0	9,000	0	9,000	0	9,000	0	9,000	7,000

【学納金・その他の徴収金合計】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
合 計	1,469,000	1,095,000	1,104,000	1,095,000	1,104,000	1,095,000	1,104,000	1,095,000	1,104,000	1,095,000	1,104,000	1,102,000
(年 額 計)	2,564,000		2,199,000		2,199,000		2,199,000		2,199,000		2,206,000	

【獣医学群 獣医保健看護学類】

【学納金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
入 学 金	200,000	0	0	0	0	0	0	0
授 業 料	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000
実 験 実 習 料	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000
施 設 設 備 費	135,000	135,000	135,000	135,000	135,000	135,000	135,000	135,000
計	860,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000
(年 額 計)	1,520,000		1,320,000		1,320,000		1,320,000	

【その他の徴収金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
学類オリエンテーション費	5,000	0	0	0	0	0	0	0
諸 会 費	医療互助会費	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000
	学生生活援護会費	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000
	同窓会費	30,000	0	0	0	0	0	0
計	44,000	0	9,000	0	9,000	0	9,000	7,000

【学納金・その他の徴収金合計】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
合 計	904,000	660,000	669,000	660,000	669,000	660,000	669,000	667,000
(年 額 計)	1,564,000		1,329,000		1,329,000		1,336,000	

【その他の徴収金について】

1. 学類オリエンテーション費 (照会先 学務部学務課 011-388-4128)

入学時に行われる各学類の新入生オリエンテーション実施に係る経費を、入学手続き時に徴収するものです。

2. 諸会費

大学は、次の各会から会費の代理徴収を受託しており、入学手続き時、学納金納付時に合わせて徴収するものです。

(1) 医療互助会費 (照会先 教育センター学生支援課 011-388-4122)

学生の相互扶助精神に基づき、学生の疾病・負傷・死亡について医療給付等を行い、さらに健康保持、増進をはかることを目的とする医療互助会の会費を大学が代理徴収するものです。

(2) 学生生活援護会費 (照会先 教育センター学生支援課 011-388-4122)

学生生活に対する奨励・援助等を目的とする学生生活援護会の会費を大学が代理徴収するものです。

(主な事業は課外活動補助・学生教育研究災害傷害保険への加入・三愛金庫(貸付制度)等を行っています)

(3) 同窓会費 (照会先 酪農学園同窓会 011-386-1196)

同窓生間の交流と親睦を深めつつ、学園教育の発展に寄与することを目的とする同窓会の会費を大学が代理徴収するものです。

※ご不明な点については、それぞれの照会先に直接お問合せください。

改定される場合があります。正式な学納金・その他徴収金は合格通知送付の際にお知らせいたします。

奨学金制度

奨学金制度は、経済的に困窮している学生に対し、学資金を給付または貸与することにより、学業に専念できる時間をより多く確保し、安心して学生生活が送れるよう支援することを目的としています。

本学で取り扱っている主な奨学金制度と貸与金額は、次の通りです。

■日本学生支援機構奨学金(貸与)

(※2019年度入学生の場合)

区 分	自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金 (無利子)	月額	月額
	20,000円	20,000円
	30,000円	30,000円
	40,000円	40,000円
	54,000円	54,000円
第二種奨学金 (有利子)	2万円から12万円までの1万円単位の金額から 選択 (獣医学類のみ14万円まで選択可能)	

貸与期間	採用年度から卒業までの最短修学期間
募集時期	年1回(4月)
応募条件	日本学生支援機構の定める「学力に関する基準」と「家計に関する基準」の両方を満たしていること。 新入生の場合「学力に関する基準」は 第一種: 全体の評定平均値3.5以上 第二種: 全体の平均水準以上

併用貸与

第一種奨学金を受けてもなお家計困難であり、併用貸与の基準に合致する場合は、願い出によって“第二種奨学金”を併せてつけることができます。

入学時特別増額貸与

●入学時特別増額貸与の対象は、4月を始期として第一種奨学金・第二種奨学金の貸与を受ける者で、増額貸与を希望する場合です。

●申込みは、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の融資を所得が少ないために受けることができなかった世帯(当該融資に係る世帯収入の上限額を超える者を除く)の子弟に限られます。

●貸与額は、10、20、30、40、50万円から選択します。

緊急採用・応急採用

家計を支えている者が、失職、破産、会社の倒産、病気、死亡等または火災、風水害等により家計が急変したため、緊急に奨学金の貸与の必要性が生じた場合には、緊急採用・応急採用があります(随時受付しています)。

※日本学生支援機構の奨学金には予約採用があります。予約採用については、在学している高校に申請してください(3年次に進級された時点ですぐに問い合わせることをお勧めします)。

■財団法人酪農育英会奨学金(無利子貸与)

貸与額	月額40,000円
貸与期間	採用年度から卒業までの最短修学期間
募集時期	年1回(4月)
応募条件	日本学生支援機構奨学金に準拠している。なお、日本学生支援機構との重複貸与は受けられない。
返還期間	卒業後6ヵ月経過以降、10年以内

●学校法人酪農学園の創立者である黒澤酉蔵が設立した外郭団体が行っているものです。

■給付奨学金

給付奨学金	年額360,000円
資格	2年次以上に修学し 1. 修学資金の支弁が極めて困難な者 2. 修学の意志が固く、成業の見込みのある者 3. 人物が良好で、心身共に健康な者

■株式会社丹波屋100周年記念奨学金

給付奨学金	年額360,000円
資格	1. 農食環境学群3年次在生 2. 北海道の農業関連産業に就職の意思を有する学生 3. 前年度のGPAが2.35以上 4. 家計基準を満たす学生

■特待生制度

特別奨学金	年額240,000円
資格	1年以上在学し 1. 学業成績・人物共に優れた者 2. 課外活動において優秀な成績を収め、学業と両立し人物ともに優れた者

■授業料免除制度

免除額	授業料の半額を免除
免除期間	1年間
届出期間	前期(4月30日)、後期(10月15日)まで
資格	学費負担者が 1. 死亡または生別した場合 2. 失職した場合 3. 病気または事故等で著しく収入が減少した場合 4. 火災・風水害等の災害を受けた場合

学生寮

寮・下宿・アパート

■学生寮について

本学では、遠隔地出身の学生のために、学生寮を設置しています。

広大な石狩平野の野幌森林公園に隣接し、自然に恵まれた牧歌的環境の中にあります。

学生寮は、寮生委員会を中心に自主的に共同生活が展開されています。

●収容人員

寮名	希望寮(男子)	清温寮(女子)
収容人員	204人(1人部屋12室、4人部屋48室) ※1年生は4人部屋となります。	228人(1人部屋20室、2人部屋26室、4人部屋39室) ※1年生は2人部屋または4人部屋となります。

●寮費(年間)

寮名	希望寮(男子)		清温寮(女子)	
入寮費	60,000円		60,000円	
学寮費	1人部屋	426,000円	1人部屋	426,000円
	4人部屋	366,000円	2人部屋	390,000円
食費	(2食)		(2食)	
	258,000円		258,000円	

※入寮費・学寮費・食費は、本学所定の払込用紙により納付となります。
 ※入寮費・学寮費・食費を納付しない場合は、入寮資格を失います。
 ※学寮費・食費は、年間4期に分けて納付します。
 ※一旦納付した入寮費は、理由の如何にかかわらず返還しません。
 ※入寮費と学寮費は、学生寮施設・設備の維持・管理運営費に充てられます。
 ※長期休業中の食事提供はありません。

希望寮(男子) (2015年竣工)

江別市文京台緑町585番地(大学キャンパス内)鉄筋コンクリート4階建

●共用施設

食堂・浴室・シャワー室・洗面所・ロッカー室・洗濯室・集会室・学習室・多目的室・フリースペース・ラウンジ・キッチン

●個人設備

ベッド・クローゼット・机・椅子・本棚

●部屋



●食事

朝食時間 7:30 ~ 9:00
夕食時間 18:30 ~ 22:00

●入浴

入浴 16:00 ~ 24:00
シャワー 午前 6:00 ~ 10:00
午後 15:00 ~ 24:00

●門限 24:00

●洗濯

全自動洗濯機24台と乾燥機20台があります。

清温寮(女子) (2010年竣工)

江別市文京台緑町569番地(大学キャンパス内)鉄筋コンクリート4階建

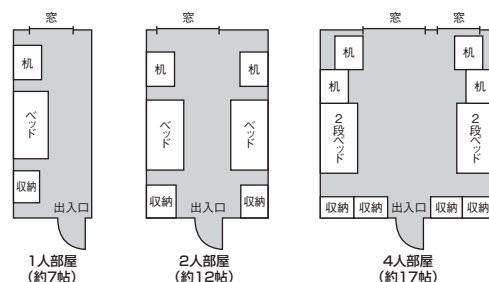
●共用施設

食堂・浴室・シャワー室・洗面所・洗濯室・給湯室・学習室・パソコン室・キッチン

●個人設備

ベッド・クローゼット・机・椅子・本棚

●部屋



●食事

朝食時間 7:00 ~ 9:00
夕食時間 18:30 ~ 22:00

●入浴

入浴 17:00 ~ 24:00
シャワー 午前 6:00 ~ 10:00
午後 16:00 ~ 24:00

●門限 22:30

●洗濯

全自動洗濯機35台と乾燥機32台があります。

■下宿・アパート

下宿・アパートは、酪農学園生活協同組合(TEL011-386-7311)が斡旋しています。

◎1ヵ月の下宿・アパート代 下宿：49,000円～63,000円程度・アパート：30,000円～60,000円程度

入試特待生・減免制度

入試特待制度について

本学では受験生の方を支援させていただくために、次の3つの入試特待制度を設けております。

1. 推薦入学試験特待生

本学を第一志望としながらも経済的理由から修学が困難であり、かつ入学試験の成績が優秀な学生について、入学年次の「前学期授業料(授業料以外の諸会費は納付が必要になります)」を免除する制度です。

- ◆推薦入学試験(一般推薦・産業振興特別推薦(専門学科高等学校対象の「A推薦」)・指定校推薦(内部進学含む)・アグリマイスター推薦・自己推薦・生産動物医療推薦・生産動物医療部門推薦・環境共生貢献推薦・農業高校および農業大学校推薦・学士・特別推薦)を受験される方が対象で、人数は入学定員の3%程度です。
- ◆特待生を希望される方は、出願時に所定の用紙で申込みをしていただく必要があります。
- ◆選抜は、提出書類(家計調査書)および入学試験成績に基づいて総合的に行います。

2. 後継者特待生

本学の建学の理念に基づき、農業後継者・地域産業振興後継者の予定者および産業振興特別推薦入試「B推薦」・指定校推薦入試・自己推薦入試・動物病院後継者育成推薦入試における後継予定者で、本学を第一志望としながらも経済的理由から修学が困難であり、かつ入学試験の成績が優秀な学生について、入学年次の「前学期授業料(授業料以外の諸会費は納付が必要になります)」を免除する制度です。

- ◆産業振興特別推薦入試の後継者対象「B推薦」・指定校推薦入試(内部進学含む)・自己推薦入試・動物病院後継者育成推薦入試における後継予定者で受験される方が対象で、人数は入学定員の3%程度です。
- ◆特待生を希望される方は、出願時に所定の用紙で申込みをしていただく必要があります。
- ◆選抜は、提出書類(家計調査書)および入学試験成績に基づいて総合的に行います。

3. 成績優秀者特待生

第1期学力入学試験(A日程・B日程)、第2期学力入学試験、センター試験併用型入学試験、センター試験利用入学試験(前期・後期)で受験されている方が対象です。

下記要件の該当者は、入学年次の「前学期授業料(授業料以外の諸会費は納付が必要になります)」を免除する制度です。

- ◆各学類合格者の上位10%以内の者とする。ただし、獣医学群獣医学類以外は、素点合計70%以上の得点者。

上記、1～3までの特待生に選抜された方には、合格通知書とともに「特待生通知書」を同封します。

※2020年度入試より新設された入試制度に係る特待生制度については、大学ホームページ 9月下旬完成予定の入試要項で確認してください。

兄弟姉妹等同時修学授業料減免について

酪農学園大学に複数の学生(兄弟姉妹、夫婦、親子)が同時に修学する家庭(授業料の負担者を同一とする)の2人目以降の下級年次学生(同一学年の場合は、戸籍上の下位者または入学年次が後の学生)に対し、後学期授業料から2分の1相当額を減免します。ただし、大学院と大学の同時修学は対象になりません(大学院は対象外です)。

同窓生子弟入学金減免について

同窓生の子(一親等)が入学する場合、入学金から10万円を入学後に還付します(7月頃予定)。ただし、他の入学金減免制度との重複適用はできません。

※同窓生とは酪農学園が設置している(いた)学校(酪農学園大学、酪農学園大学大学院、酪農学園短期大学、北海道文理科短期大学、酪農学園大学短期大学部、野幌機農高等学校、酪農学園機農高等学校、酪農学園大学附属高等学校、酪農学園女子高等学校、三愛女子高等学校、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校)の卒業生または課程修了者(大学院)です。

日本農業技術検定特待生制度について

日本農業技術検定は、農業を学ぶ学生や農業を仕事にしたい人のための検定です。高校在学中に2級(学科・実技)以上を取得した者については入学後、入学金を全額還付します(7月頃予定)。
 ※検定合格証書の写しを提出。

■各種減免制度早見表

	入 学 金	前学期授業料	後学期授業料
同窓生子弟入学金減免 ※父母が同窓生の受験者対象	10万円還付		
推薦入学試験特待 ※推薦入学試験の受験者対象		全額免除	
後継者特待 ※推薦入学試験の受験者対象		全額免除	
成績優秀者特待 ※第1期学力・第2期学力入学試験、センター試験利用入学試験の受験者対象		全額免除	
日本農業技術検定特待 ※高校在学中に2級以上を取得の受験生	全額還付		
兄弟姉妹等同時修学授業料減免 ※本学に複数の学生が同時に修学する家庭対象			1/2減免

■風水害等に係る被害世帯の入学希望者の特別制度について

風水害等の災害を受けた世帯から、本学に2020年度入学を希望する受験生に対し、進学機会を確保することを目的とし、以下の特別措置を講じます。

1. 特別措置の対象者

入学前1年以内において、入学希望者の学資負担者が風水害等の災害を受け、その世帯が災害救助法適用地域にある方。また、災害救助法の適用を受けない近隣の地域で、同等の災害にあった世帯の方。

2. 申請方法

出願前に入試広報センターまでご連絡ください。(連絡先は巻末参照)
 志願書に「罹災証明書」を添付。

3. 特別措置の内容

- 2020年度の入学検定料の全額、および入学手続き時の入学金の全額免除。
- 他の本学の免除制度との重複適用を受けることができます。

4. 免除方法等

- 検定料: 証明書(罹災証明書)の確認後に、検定料を志願者の指定口座に還付します。
- 入学金: 検定料免除(還付)が認められた合格者の入学金は免除します。

短期貸付金制度

■三愛金庫による貸付金制度(無利子)

学生生活を送る中で、緊急帰省、その他不測の事態など、やむを得ない出費に備えた制度で、1人1回につき20,000円以内を無利子で貸与します。返済期間は30日以内です。

資格

■ 取得資格・任用資格・受験資格一覧(その他に学類の取り組みにより取得できる資格があります)

	農食環境学群				獣医学群		
	循環農学類 (酪農学コース) (畜産学コース) (農学コース) (農業経済学コース) (教職コース)	食と健康学類		環境共生学類 (野生動物学コース) (生命環境学コース)	獣医学類	獣医保健看護学類	
		(食品機能科学コース) (食品開発学コース) (食品流通学コース) (教職コース)	管理栄養士コース				
取得可能資格	高等学校教諭 一種免許状	理科	●	●	●		
		農業	●	●			
		公民	●	●			
	准学校心理士		●		●		
	中学校教諭 一種免許状	理科	●	●	●		
		社会	●	●			
	家畜人工授精師	●(牛)				●※2	●(牛)
	家畜体内受精卵移植・家畜体外受精卵移植	●				●※2	
	食品衛生責任者	●	●	●	●	●	●
	栄養士			●※1			
食の6次産業化プロデューサー(食Pro.)	●	●					
任用資格※3	食品衛生管理者	●	●	●※1	●		
	食品衛生監視員	●	●	●※1	●		
	飼料製造管理者	●			●		
	環境衛生監視員				●		
	狂犬病予防員 と畜検査員				●		
	薬事監視員				●		
	獣医師国家試験				●		
受験資格	管理栄養士国家試験			●			
	フードスペシャリスト		●	●			
	専門フードスペシャリスト(食品開発)		●	●			
	専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)		●	●			
	鳥獣管理士				●		
	シカ捕獲認証				●		
	動物看護師					●	

※1 管理栄養士コース卒業者は自動的に資格を有します。

※2 獣医師免許取得者はその業務を行うことができます。

※3 任用資格とは卒業後、実務に就いた際、申請のうえ取得可能な資格です。

教職コースは教員免許資格取得が優先されるため、それ以外の資格が取得できない場合があります。

編入学生はこれらの資格取得において、制限が発生する場合があります。

■ 獣医師国家試験合格状況(過去10年間)

年度	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
2009	139	126	90.6(84.1)
2010	131	126	96.2(82.5)
2011	141	118	83.7(83.7)
2012	141	121	85.8(81.8)
2013	125	121	96.8(81.7)
2014	128	117	91.4(75.6)
2015	146	125	85.6(78.8)
2016	138	124	89.9(77.2)
2017	124	117	94.4(88.3)
2018	129	117	90.7(82.6)

()は全国平均

■ 管理栄養士国家試験合格状況(過去10年間)

年度	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
2009	36	34	94.4(32.2)
2010	43	42	97.7(40.5)
2011	34	34	100.0(49.3)
2012	36	35	97.2(38.5)
2013	35	35	100.0(48.9)
2014	39	39	100.0(55.7)
2015	36	35	97.2(44.7)
2016	42	41	97.6(54.6)
2017	38	38	100.0(60.8)
2018	39	37	94.9(60.4)

()は全国平均

家畜(牛)人工授精師とは

農林水産省認定の国家資格です。本学が定める授業科目を履修し、単位を修得後、本学で開催される講習会^(注)を受講し、最終試験に合格すると「家畜人工授精師証」の申請に必要な「家畜人工授精師修業試験合格証」が取得できます。

有資格者は主に家畜人工授精所または農協・共同組合等の職員として家畜の人工授精業務に従事します。

(注)講習会の受講人数は循環農学類・獣医保健看護学類あわせて60名を予定しています。

食品衛生責任者とは

本学で開催する講習会を受講することにより資格が取得できます。

食品の製造・加工・調理・販売などが衛生的に行われるよう、食品関係施設で衛生管理にあたるとともに従業員の衛生教育を務めます。

食品関係の事業所は、食品衛生責任者をおくことが義務付けられています。

食品衛生管理者とは

本学が定める授業科目を取得し、実務についての場合、与えられる資格です。

乳製品、厚生労働大臣が定めた添加物その他食品製造・加工の過程において、特に衛生上の考慮を必要とする食品・添加物の製造・加工の衛生管理、ならびに加工に従事する者を監督するものです。上記の製造・加工を行う営業者は、その製造・加工を衛生的に管理させるため、その施設ごとに、専任の食品衛生管理者を置くことが必要です。

食品衛生監視員とは

本学が定める授業科目を取得し、その資格を前提として国家(地方)公務員として採用された場合に付与される資格です。

食品、添加物、器具及び容器包装の輸入に係る監視指導を行うものです。また、地方公務員においては、都道府県知事等の命を受け、都道府県等食品衛生監視指導計画の定めるところにより、各営業の施設等における食品、添加物等の衛生監視指導を行うものです。

フードスペシャリストとは

食の本質が「おいしさ」、「楽しさ」、「おもてなし」にあることをしっかり学び、食に関する幅広い知識と技術を身につけた食の専門家です。フードスペシャリストは、食品の開発製造、流通、販売、外食などを担う食品産業をはじめ、食関係の広範な分野での活躍が期待されている資格です。公益社団法人日本フードスペシャリスト協会が認定します。『フードスペシャリスト資格』と、『専門フードスペシャリスト(食品開発)資格』、『専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)資格』があります。

栄養士・管理栄養士とは

本学の食と健康学類管理栄養士コースを卒業した時点で栄養士免許証が交付され、国家試験に合格すると管理栄養士免許証が交付されます。栄養士と管理栄養士には次のような違いがあります。

- ・栄養士とは栄養のバランスを考えた献立の作成、調理法の改善・指導を行う人のことです。
- ・管理栄養士とは栄養士より高度な専門的知識・技術をもって健康の保持増進のため複雑または困難な栄養指導を行う人のことです。

高等学校・中学校教諭一種免許状とは

本学では教職コースに所属または教職課程に登録し、必要な単位を修得することで、教員免許状を取得することができます。取得できるのは、農業、理科(中学・高校)、社会、公民です。学類によって取得できる免許の種類が異なります。

准学校心理士とは

一般社団法人学校心理士認定運営機構が認定する資格で、学校心理士に準ずる資格です。

教職コースに所属または教職課程に登録し、必要な単位を修得、かつ本人が大学を通じて申請し、承認後に取得することができます。

「准学校心理士」取得後、3年間の実務経験と、指定された研修に参加し、条件を満たすと「学校心理士」を受験することができます。

学校生活における様々な問題について、アセスメント・コンサルテーション・カウンセリング等を通して、子ども自身、子どもを取り巻く保護者や教師、学校に対して、「学校心理学」の専門的知識と技能をもって、心理教育的援助サービスを行うことができます。

オープンキャンパス

オープンキャンパス2019のお知らせ

●第1回 オープンキャンパス

6/15(土)

教員による学類の魅力紹介や在学生によるキャンパスライフ紹介を聞いてあなたの「好き」を見つけよう！
わくわくの大学生活を体感できます。
お気軽にご参加ください。

●第2回 夏のオープンキャンパス

**7/20(土)
21(日)**

学類ごとにさまざまなイベントをご用意しています。
体験授業や実験などを通してあなたの「やりたいこと」が見つかるはず！
夏の酪農学園大学を楽しんでみませんか？

●第3回 秋のオープンキャンパス

9/21(土)

今年度最後のオープンキャンパスです。教員や在学生と直接話して酪農学園大学の魅力を知ってみよう！
キャンパスツアーなどたくさんのイベントに参加して秋の酪農学園大学を楽しんでみませんか？

●出張オープンキャンパス

●in大阪 **8/24(土)**

教員や在学生が東京・大阪へ出張します。体験授業はもちろん教員や在学生と直接話せる相談コーナーなどたくさんのイベントをご用意しています。大学オリジナルアイスも食べられます！北海道で学ぶ楽しさを体感しよう。

●in東京 **8/26(月)**

詳細はホームページをチェック

<https://nyushi.rakuno.ac.jp/>



学内見学受付中!

オープンキャンパスには参加できないけど、実際にキャンパスを見てみたい!学内の雰囲気を経験したい!入試の相談もしたい!という皆さんをお待ちしています。

※学内見学期間	5月～10月末まで(土曜・日曜・祝日および8月10日～18日を除く)
時間	9:00～16:00
主な見学先	酪農生産ステーション、附属動物医療センター、学生寮、図書館、講義棟、体育施設、サークル棟など
申込方法	入試広報センターのスタッフのご案内します(約1～2時間)。 入試のこと、大学のこと、気軽に何でも聞いてください。 見学をご希望の方は、 原則として1週間前までに希望日時を入試広報センターにご連絡ください。 申込受付時間:月～金 8:30～17:00 ☎ 0120-771-663 TEL 011-388-4158 FAX 011-388-4157 E-mail:koho@rakuno.ac.jp

※土曜・日曜・祝日、または11月～4月の期間については、入試広報センタースタッフが同行しての見学はできませんが、大学内は自由に見学することができます。

なお、大学の資料をお渡しすることはできますので、事前に入試広報センターへお問い合わせください。

酪農学園大学 学外ミニセミナーに参加しませんか

学外ミニセミナーとは？

各学類の教員が本学の東京オフィスに出向いて受験生向けのセミナーを行います。

大学での学びを体験してください！

また、セミナーの前には教員・入試広報センタースタッフが個別入試相談を受け付けます。入試について、北海道での生活についてなど、この機会に疑問や不安を解決しましょう。東京オフィス以外の場所でも開催を予定しています。

たくさんの方とお会いできることを楽しみにしています。ぜひご参加ください！

セミナー内容、時間、申込方法等の詳細はホームページ(<https://nyushi.rakuno.ac.jp/>)をご参照ください。

5月
5日①

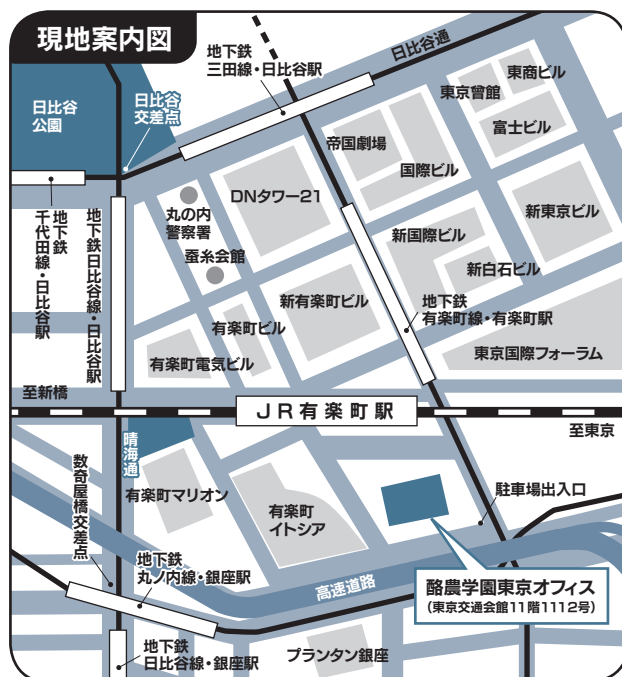
6月
22日②

9月
28日②

10月
6日①

2月
2020年
22日②

※日程は変更になることがあります。



【会場】

酪農学園東京オフィス

〒100-0006

東京都千代田区有楽町2丁目10番1号

東京交通会館 11階 1112号

電話 03-6269-9955

FAX 03-6269-9944

交通のご案内

- JR有楽町駅(京橋口、中央口(銀座側))
- 地下鉄有楽町線 有楽町駅直結(出口D⑧)
(千代田線・都営三田線の日比谷駅と地下で連絡)
- 丸ノ内線・銀座線・日比谷線 銀座駅(出口C⑨)

各種申込書

資料請求 ※希望の資料を○で囲んでください。

【2020年度入試要項】

一般入試・編入学入試要項はWeb出願のため9月下旬にWebサイトに掲載予定です。

社会人特別選抜 外国人留学生 大学院

※大学院は4月上旬、社会人特別選抜・外国人留学生は9月下旬完成予定

入試過去問題は受験生サイトに掲載しております(問題のみ。解答は公表しておりません。)
2019年度版は6月下旬公開予定です。

イベント申込 ※希望のイベントを○印で囲み、日時等を記入してください。

個人見学 (月 日 時 名)

学外ミニセミナー (月 日) 個別入試相談希望 あり ・ なし

※イベント申込者については、本学よりお電話にて連絡をする場合があります。

※イベント参加希望日の3日前までにはお申し込みください。

〒

□□□-□□□□

希望志願先

学類(

コース)

住所

氏名(フリガナ)

男・女

☎ () -

FAX () -

E-mailアドレス

高校名

年

※必要事項を記入し、FAXで送信していただくかフリーダイヤルにて上記内容をお知らせください。
または上記内容をE-mailで送信していただくことも可能です。

送付先: 〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地 酪農学園大学 入試広報センター
☎ : 0120-771-663 FAX: 011-386-1220
<https://nyushi.rakuno.ac.jp/> E-mail: rg-nyusi@rakuno.ac.jp



RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY

酪農学園大学

■農食環境学群 循環農学類 食と健康学類 環境共生学類

■獣医学群 獣医学類 獣医保健看護学類

<https://www.rakuno.ac.jp>

〒069-8501

北海道江別市文京台緑町582番地

入試広報センター直通

TEL (011)388-4138

FAX (011)386-1220

☎ 0120-771-663

酪農学園大学
受験生専用サイト



障がいがある方への支援について
受験や就学については事前にご相談ください。

対応未で読みとっていただき、
直接サイトへアクセスしてください。